

Dīpaṃkaraśrījñāna の 13 のマントラの流儀 (2)

望月 海慧

はじめに¹

チベット大蔵経のテンギュルには、「Dīpaṃkaraśrījñāna の 13 のマントラの流儀」と呼ばれる文献が収録されている。最初の *Mantrārthāvatāra* の表紙には、次のように記されている。

「王が食べる、と言われるものは秘密の真言乗のお言葉ではない」と言われるので、その誤った理解を否定するために著される。Dīpaṃkara の13のマントラの流儀に入る²。

この「13のマントラの流儀」の意味は、最後の *Citāvidhi* の奥書から知ることができる。

Dīpaṃkara のマントラの流儀は13である。すべてがあるならば、珍しい。13は、マントラの意味に入ることと、灌頂と、三昧耶の秘密と、天宮の布施と、水供養と、護摩と、天供養と、寿成就と、死を欺くことと、命終の論書と、荼毘護摩と、七句と、小像の設置との13である。Atiśa のマントラのこれらの13の項目に、自分で注記を添えた福德により、速やかに菩提を得なさい。

ここで述べられている 13 の流儀は、上記の 2 つのテキストに、その間に収められる 11 のテキストを加えた次の 13 文献のことである。

¹ 本稿は Mochizuki 2020 に続くものである。前稿は「13のマントラの流儀」の前半6文献の英文の紹介であるが、テキストの読解に不明瞭な点があるため、その和訳と校訂をここに提示する。

² ただし、北京版では「13の流儀(sngags lugs bcu gsum)」ではなく、「マントラ義(sngags kyi don)」とある。それ故に、後者が本来の読み方であるならば、最初の *Mantrārthāvatāra* の表紙となり、後に「13の流儀 (sngags lugs bcu gsum)」の表紙となった段階で書き換えられたことになる。

1. *Mantrārthāvatāra* (*sNgags kyi don 'jug pa*). G. Zu 217a1-219b3, N. Zu 162b7-164b6, P. No. 4856, Zu 164b6-166a7. 著者 Dīpaṃkaraśrījñāna. Cf. 望月 2019.
2. *Sekopadeśa* (*dBang gi man ngag*). G. Zu 219b3-220b5, N. Zu 164b6-166a1, P. No. 4857, Zu 166a7-167a6. 著者 Dīpaṃkaraśrījñāna. Cf. Mochizuki 2020.
3. *Samayagupti* (*Dam tshig sbas pa*). G. Zu 220b5-222a3, N. Zu 166a1-167a4, P. No. 4858, Zu 167a6-168a7. 著者 Dīpaṃkara. Cf. Mochizuki 2020.
4. *Saudadāna* (*gZhal yas khang sbyin pa*). G. Zu 222a3-223a5, N. Zu 167a4-168a4, P. No. 4859, Zu 168a7-169a7. Cf. Mochizuki 2020.
5. *Peyotkṣepavidhi* (*Chu gtor gyi cho ga*). G. Zu 223a5-224a5, N. Zu 168a4-169a2, P. No. 4860, Zu 169a7-170a4. Cf. Mochizuki 2020.
6. *Homavidhi* (*sByin sreg gyi cho ga*). G. Zu 224a5-225b3, N. Zu 169a2-170a3, P. No. 4861, Zu 170a4-171a5. Cf. Mochizuki 2020.
7. *Devapūjakrama* (*lHa mchod pa'i rim pa*). G. Zu 225b3-227a3, N. Zu 170a3-171b1, P. No. 4862, Zu 171a6-172b1. Cf. Mochizuki 2020.
8. *Āyūḥsādana* (*Tshe bsgrub pa'i thabs*). G. Zu 227a3-228a4, N. Zu 171b1-172a7, P. No. 4863, Zu 172b2-173b1.
9. *Mṛtyuvañcana* (*'Chi ba slu ba*). G. Zu 228a4-229a5, N. Zu 172b1-173a6, P. No. 4864, Zu 173b1-174a7.
10. *Mumūrṣuśāstra* (*'Chi ka ma'i bstan bcos*). G. Zu 229a5-230b3, N. Zu 173a6-174b2, P. No. 4865, Zu 174a7-175a8.
11. *Śmahoma* (*Ro bsreg pa*). G. Zu 231a1-232b5, N. Zu 174b2-175b5, P. No. 4866, Zu 175b1-176b3.
12. *Saptaparvavidhi* (*bDun tshigs kyi cho ga*). G. Zu 232b5-234a2, N. Zu 175b5-176b6, P. No. 4867, Zu 176b3-177b4.
13. *Citāvidhi* (*Tsha tsha'i cho ga*). G. Zu 234a3-235a6, N. Zu 176b6-177a1, P. No. 4868, Zu 177b4-178b5. 著者 dPal Mar me mdzad ye shes, 訳者 Dīpaṃkaraśrījñāna, Zla ba'i 'od zer. Cf. Mochizuki 2019.

すなわち、前述の引用は、これらの 13 文献をまとめた全体の表紙と奥書と理解す

ることができ、テンギュルに編入される以前にこれら文献が「Dīpaṃkara の 13 のマントラの流儀」として伝承されていたことが確認できる。これらの文献のうち、最初のもは、真言乗に入る意味をまとめたものであり、続く 12 文献は実際に行う儀軌を説いたものである。その儀軌も、前半の 6 文献は一般的儀軌をまとめたものであり、後半の 6 文献は死と再生に関する儀軌をまとめたものである。前半は、灌頂、三昧耶、マンダラ供養、撒水、護摩、供養からなり、後半の儀軌に対する前行にもなっている。本稿では、このうち、前半の 7 つの文献について紹介する。

注釈者による著作目的と前後関係

個々のテキストについて考察する前に、13 の儀軌文献の相互関係について見てみる。まず、13 のテキストの著述スタイルは統一されていない。偈頌で著されたものが 3 つ、散文で著されたものが 10 である。また、8 つは実際の儀軌のマニュアルであり、5 つは儀軌の解説である。また、これらの文献の全てにおいて、小さな文字で彫られた編者による注記が付されている。このことは、Dīpaṃkaraśrījñāna 自身が 13 の文献をまとめて著したというよりも、後代の者が彼の密教儀礼に関する文献の中から「13 のマントラの流儀」編纂した、ということ想起させる。

この編者による注記は、各テキストの冒頭にも見られ、テキストの前後関係を解説している。それは、編者による「13 のマントラの流儀」の構成意図を示すものでもある。まず、最初の *Mantrārthāvatāra* の冒頭には、次のように述べられている。

三洲において特別な地である瞻部洲において、有情の六種より特別である時分円満をもち、成就が特別である非外道の仏乗に入り、仏乗から声聞と独覚より特別である聖者の大乘の者、大乘より特別である無上なる秘密のマントラに入るそのような一人の者に、秘密のマントラに入るこれが解説される。

これは、テキストのタイトルの意味を説明するものであるが、このテキストがマントラの流儀の最初に置かれる意味も理解できる。

第 2 の *Sekopadeśa* の冒頭には注記は付されていないが、第 3 の *Samayagupti* の冒頭には、次のように述べられている。

灌頂してから三昧耶を守る目的で三昧耶が説かれている³。

これは、入門儀礼である灌頂の儀軌の次に持戒である三昧耶の儀軌が位置することを示している。

第4の *Saudadāna* の冒頭には、次のように述べられている。

三昧耶をとまなうその人は天を喜ばせる目的で天と師に天宮を布施することを説く⁴。

そのタイトルに「天宮の布施」とあるが、コロフォンには「マンダラへの供養」とあるように、諸天の住居である天宮とはマンダラのことである。すなわち、三昧耶に続いてマンダラの儀軌が置かれている。

第5の *Peyotkṣepavidhi* の冒頭には、次のように述べられている。

天と師のその歓喜により共通に資糧を集め、間断を寂静にするために水を撒くことが説かれる⁵。

これは、マンダラにおける天供養の儀軌の次に撒水の儀軌が位置することを示している。

第6の *Homavidhi* の冒頭には、次のように述べられている。

特別に資糧を集め、断滅を取り除くべきなので、護摩を説く⁶。

これは、資糧を集める天供養の儀軌と撒水の儀軌に続いて、特別な儀軌として護摩の儀軌が位置づけられていることを示している。

³ P. no. 4858, Zu 167a8: *dbang bskur nas dam tshig srungs dgos pas dam tshig bstan //*.

⁴ P. no. 4859, Zu 168a8: *dam tshig ldan pa des lha mnyes par byed dgos pas lha dang bla ma la gzhal yas khang sbyin pa ston //*.

⁵ P. no. 4860, Zu 169a8: *lha dang bla ma mnyes pa des thun mong du tshogs bsags cing bar chad zhi bar byed pa'i phyir chab gtor bstan te /*.

⁶ P. no. 4861, Zu 170a6: *khyad par du tshogs bsags pa dang / bar chad gsal bay bya ba'i phyir sbyin sreg ston te /*.

第7の *Devapūjakrama* の冒頭には、次のように述べられている。

望む天の成就を自在にするために天の供養を説く⁷。

第4においてマンダラ供養が述べられているが、再び天供養が述べられている。ただし、ここでは成就法の対象となる特定の天に対する供養として、前のものとは区別されている。

第8の *Āyūḥsādana* の冒頭には注記は付されていないが、第9の *Mṛtyuvañcana* の冒頭には、次のように述べられている。

瑜伽行者の寿命が短いならば成就の価値がなく、死の兆候が生じた際に死を欺くことを解説したもの⁸。

この前半部分は *Āyūḥsādana* の儀軌の目的が長寿であることを示しており、後半部分は、*Mṛtyuvañcana* の儀軌の目的が死を欺くことであることを示している。

第10の *Mumūṣusāstra* の冒頭では、*Buddhajñāna* と *Ānandagarbha* が説く五道に言及した後、次のように述べられている。

大時に降りて、死を払いのけなければ、死の瞬間の教誡を説いている⁹。

これは、このテキストが、死を欺くことが出来ずに現実の死に直面した際の儀軌であることを示している。

第11の *Śmahoma* の冒頭には、次のように述べられている¹⁰。

寿命を移すことで習気の障害を浄化し、蘊の天衆に備える茶毘を説く¹¹。

⁷ P. no. 4862, Zu 171a7: 'dod pa'i dngos grub dbang du bya ba'i phyir lha mchod pa ston.

⁸ P. no. 4864 Zu 173b2: rnal 'byor pa tshes thung na sgrub pa'i long med pas 'chi bltas byung na 'chi ba slub bshad pa.

⁹ P. no. 4865, Zu 174a7: dus chen po la bab te 'chi ba ma zlog na 'chi ka ma'i gdams pa ston te.

¹⁰ 本テキストでは、この注記の前にテキストのタイトルが記されており、独自の表紙が存在していたと思われる。

¹¹ P. no. 4866, Zu 1752: tshes 'phos pas bag chags kyi sgrub pa sbyong ba dang phung po lha tshogs la

これは、この儀軌が死後の荼毘に関するものであることを示している。

第12の *Saptaparvavidhi* の冒頭には、次のように述べられている。

中有の苦を寂滅し、色究竟などに生まれるべきである¹²。

これは、この儀軌が荼毘の後に中有の状態にいる死者を49日後に善趣に導くためのものであることを示している。

第13の *Citāvidhi* の冒頭には、次のように述べられている。

所依である骨に依ってから特別な資糧を集めるために小像を説いた¹³。

これは、この儀軌が荼毘を経て遺骨に対して小像を供えるものであることを示している。

これらの記述から、最初のテキストを除く12の儀軌の主題をまとめると、灌頂、三昧耶、マンダラ供養、撒水、護摩、供養、寿命成就、死の回避、臨終、荼毘、善趣引導、小像作成となる。このうち、前半の6つは前行としての一般的儀軌であり、後半の6つは死から善趣への転生の儀軌である。編者がこれらの文献を「13のマントラの流儀」にまとめたとするならば、前半と後半も一連の儀軌として認識されていたと考えられる。そうすると、「13のマントラの流儀」とは、*Dīpamkaraśrījñāna* による死と転生の儀軌として編纂されたものとなる。

前半の7文献の構成

次に、*Mantrārthāvatāra* とそれに続く前半の6つの一般的儀軌の概要をまとめてみる¹⁴。

① *Mantrārthāvatāra*

最初の *Mantrārthāvatāra* は、他の12文献とは異なり、密教儀軌に関するマニユア

dbul ba'i ro ston to //.

¹² P. no. 4867, Zu 176b4: *bar do'i du kha zhi zhing 'og min la sogs par skye bar bya ba'i phyir /*.

¹³ P. no. 4868, Zu 177b5: *rten rus pa la rten nas tshogs khyad par can bsags pa'i phyir tsha tshwa ston te*.

¹⁴ *Mantrārthāvatāra* については、望月2019を参照。

ルを解説するものではなく、タイトルに示されるように真言乗に入る意味をまとめたものである。その構成は、最初に論理学者による 6 項目からなる質問が示され、それに対して返答する形で成り立っている。その問いと答えをまとめると次のようになる。

1. 真言乗の目的：明知と事物への執着を離れること
2. 言葉に入る原因：真言による意識の守護
3. 真言乗の区別：身語意を浄化する真言と明呪と心髓と印契
4. 進む在り方：鈍根¹⁵は分別のまま、鋭根は無自性と大楽
5. 結果の獲得：修習の究極の識である最高の大楽も無意味とする

このように、この文献は 13 の文献の冒頭に置かれているものの、その著作スタイルは他の 12 文献とは異なっており、それらとの関連性も見られない。それ故に、13 文献の導入として著されたものではなく、13 儀軌の編者がその導入部分の文献として、真言乗の目的を示すために、本文献を選択し、最初に配置したのであろう。

② *Sekopadeśa*

本論から具体的な儀軌文献となる。59 パーダよりなる偈頌のスタイルで著された本論は、灌頂に関するマニュアルをまとめたものではなく、灌頂を 4 種に分類して解説したものである¹⁶。その構成を簡単にまとめると次のようになる。

1. 瓶灌頂
 - 1.1.1 成就灌頂
 - 1.1.2 阿闍梨灌頂
- 2 智慧に依らないもの¹⁷
 - 2.1 内なる灌頂
 - 2.2 外なる灌頂
- 3 無垢なる念を原因とする智灌頂¹⁸

最初に、灌頂を瓶灌頂と智慧に依らない灌頂とし、前者を、さらに成就の灌頂と阿

¹⁵ 注釈者は、鈍根をさらに中根と利根に分けている、

¹⁶ Advayavajra の *Sekatāparyasaṅgraha* も灌頂を 4 種に分けて解説する。密教聖典研究会 1989: 108–122, Mathes 2015:133–145, 138–139 を参照。また、Dīpaṅkaraśrījñāna は、*Bodhipathapradīpa* 257–260 において梵行者に対して秘密灌頂と般若智灌頂の禁止を説いている。静 2012: 108–110, 望月 2015: 152–156.

¹⁷ 注釈者は、「秘密灌頂から般若智灌頂まで」とする。

¹⁸ 注釈者は、「第四灌頂」とする。

閻梨灌頂に分けて解説されている。成就の灌頂は、水・宝冠・金剛杵・鈴・名前・主人との6種に分けられ¹⁹、阿闍梨灌頂は、マンダラの諸天、阿闍梨の行為、秘密の原因、大きな決定とに分けられる。智慧に依らない灌頂は、印契を縛る灌頂とされ、内なる灌頂と外なる灌頂に分けて解説される。前者は、注釈者により秘密灌頂とされ、父から聞いたものと母から聞いたものに分けられる。また、後者は、般若の灌頂と智の灌頂とに分けた上で、般若智灌頂として詳論される。般若智灌頂に続いて、「無垢なる念を原因とする智灌頂」が説かれるが、注釈者はこれを第四灌頂とする。すなわち、著者自身が述べる灌頂は、瓶灌頂（成就灌頂・阿闍梨灌頂）、内・外灌頂、般若智灌頂、知恵灌頂となるが、注釈者は、この第二を秘密灌頂とし、最後に第四灌頂を加え、テキストの構成を4種の灌頂の解説として再解釈している。

③ *Samayagupti*

本論も偈頌のスタイルで著された三昧耶の解説書であり、66パーダよりなる。冒頭に、「三昧耶を損なうものは灌頂の成就を得ることはないであろう」と述べられるように、灌頂の儀軌との関係が言及されている。これに続いて、「瑜伽の智者は三昧耶を常に守るべきである」と述べた上で、次の13項目の三昧耶が列挙される²⁰。

1. 第一三昧耶：菩提心と持金剛を区別して見ない
2. 第二三昧耶：忿怒を監獄に入れる
3. 第三三昧耶：文字・人・未了義・識を説かない
4. 第四三昧耶：女性を説く
5. 第五三昧耶：甘露の認識
6. 第六三昧耶：マンダラの相の一念

¹⁹ Advayavajra の *Sekatāparyasamgraha* では6種の灌頂が説かれ、*Kriyāsamgraha* では、主人（阿闍梨）を欠く5種の灌頂が説かれており、*Dīpaṃkaraśrījñāna* は、前者に従っていることがわかる。前者については、密教聖典研究会 1989: 109–117; Mathes 2015:134–138 を、後者については桜井 1996: 87–158, Skorupski 2002: 115–119 を参照。

²⁰ これらの13の典拠については未確認であるが、*Dīpaṃkaraśrījñāna* の *Sarvasamayasaṃgraha* には、「そのうち支数として共通な四根本過犯と、波羅蜜乗の12根本過犯と、作タントラの13根本過犯と、行タントラの14根本過犯と、大瑜伽タントラの14根本過犯と、5支と、4支と、70根本過犯である。そのうち支分の三昧耶は、『これらである』と数えることはできず、経と論と律とタントラを見るべきである」と説かれている。ただし、三昧耶が根本過犯に置き換えられており、それぞれの詳細についても述べられていない。これについては、遠藤 2008: 203–204, Lessing and Wayman 1968: 154–155 を参照。

7. 第七三昧耶：平等な心
8. 第八三昧耶：外道とバラモンに灌頂しない
9. 第九三昧耶：説法の秘密を叫ばない
10. 第十三三昧耶：諸法に執着しない
11. 第十一三昧耶：利他を転じることを作意しない
12. 第十二三昧耶：常・無常、空・無我と菩提心を念じる
13. 第十三三昧耶：無自性を知る

これらの13項目は、誓願すべき事項を述べたものではなく、注釈者が「13の成就法」と述べるように、三昧耶儀軌の際に観想すべき対象を述べたものである。また、それらがどのような三昧耶と関係しているのか、と言う説明は述べられていない。

④ *Saudadāna*

本論のタイトルの「天宮の布施」は、奥書の『『マンダラの供養』を完成する』と言う記述から、「マンダラの諸尊に対して供物を供える儀軌」と理解することができる。この散文で書かれた短文のマンダラ供養の儀軌の手順を簡単にまとめると次のようになる。

1. 望む天の随念
2. 資糧の積集
3. マンダラの観想
4. 供物の加持
5. マンダラへの供養

ここで説かれる諸天の招請からマンダラ供養に至る儀軌は、いずれもが観想して行うものであることから、本論において説かれるマンダラ供養の儀軌は、眼前にある実際のマンダラに現物の供物を供える儀軌ではなく、観想として行われる供養の儀軌となる。

⑤ *Peyokṣepavidhi*

本論は、水供養に関する散文で書かれた儀軌の解説書である。ここにおいても、実際に水を供養する手順が示されるのではなく、水を撒こうとする者がなすべき観想法の次第が示されている。注釈者の付した番号に従い、概要を示すと、次のようになる。

1. 前行

2. 浄化
3. 甘露に変わる光の積集
4. それぞれへの回向
5. 平等な回向
6. 法による回向
7. 言葉による回向

最初の前行では、無我を念じ、悲により有情を見て、器に供物を入れることが示される。第2の浄化では、供物を a から raṃ の文字で浄化することが示される。第三の光の積集では、a の文字により供物が甘露に変わることを観想し、マントラによりそれを加持することが示される。第4のそれぞれの回向では、それぞれの衆生を満足させるマントラを唱えることが示される。第5の平等な回向では、衆生の富を円満にするマントラを唱えることが示される。第6の不生法忍では、衆生の思いを喜び、不生法忍のためにマントラを唱えることが示される。第7の言葉による回向では、衆生に、苦を尽くし、大楽を尽くさない位を獲得させることが示される。最後に、Nāgārjuna の *Yuktiṣaṣṭika* の第60偈が引用される。このように、ここに示された儀軌は撒水の儀軌と言うよりも、それを実行する前に行うべき前行となる。

⑥ *Homavidhi*

本論は、散文のスタイルで著された護摩儀軌の解説である²¹。本論においても、注釈者の付した番号に従い、概要を示すと、次のようになる。

1. 炉の作成
2. 薪の作成
3. 炎の拡大
4. 三昧耶の火天
5. 知恵の火天
6. 燃やすもの供養
7. 天衆への供養

ここでは、行為者は菩提心を起こした後に、炉を作り、薪に着火し、火天を観想し、供物を供えるという具体的な儀軌の手順が述べられている。この儀軌の目的は、仏

²¹ *Dīpaṃkaraśrījñāna* には、偈頌で書かれた同名タイトルの著作 (*Homavidhi*, Tib. D. No. 2659, P. No. 4597) がある。これについては、桜井 2015: 12-13, 22-23, Mochizuki 2018: 165-166 を参照。

の加持を觀想し、自らの菩提心が無垢となり、最終的には大樂の成就に入ることを觀想することである。

⑦ *Devapūjakrama*

本論は散文スタイルで著された供養の儀軌次第の解説書である。本論においても、注釈者の付した番号に従い、概要を示すと、次のようになる。

1. 天の供養の目的
2. 供養の加持
3. 供養の対象
4. 供養の実例
5. 天による有情利益
6. 供養の利益

まず供養の目的は、自らの成就を自在にすることであり、そのために天に供養をなすことになる。続いて、実際の供養の儀軌としては、まず外と内の供養すべきものに加持をなしてから、觀想により天を招いて供養し、その天が有情利益をなすことを觀想することが述べられている。また最後に、供養による利益として、寿命と仏国土の成就の獲得が示されている。それ故に、本論は供養の儀軌の目的を述べた後に、儀軌の手順を示し、最後にその利益を示す構成となっている。

前半 7 文献の和訳

1. *Mantrārthāvatāra*

「王が食べる、と言われるものは秘密の真言乘のお言葉ではない」と言われるので、その誤った理解を否定するために著される。*Dīpaṃkara* の13のマントラの伝承²²に入る]

[三洲において特別な地となっている瞻部洲において、有情の六種より特別になっている時分円満をもち、特別な成就となっている外道ではなく、仏乘に入り、仏乘から声聞と独覺より特別である聖者の大乘である。大乘より特別なものとなる無上なる秘密のマントラに入るそのようなものになるものは一つで、秘密のマントラに入るこれが解説される]

インドの言葉で、*Mantrārthāvatāra*、

チベット語で、『マントラの [マントラと言う] 意味に入る』

²² 北京版は、「マントラ義」とする。

尊母 [すべてを守護する力があり、身口意の過失がないので尊母である] ターラーに敬礼する。

このように、特徴の乗を [自分を損なうことなく] 信じる論理学者たち [の種姓] に、真言乗 [に四乗より特別であると説かれている] という意味は何であり、どのように声に入る原因となり、[領受する時にどのようになすのかを尋ねることが次に出ている] 区別をどれくらいともない、どのように道を進み、[その道の] 結果はどのようなものを獲得するのか、と言うのならば、彼らの分別を断じるために [生じたことによるその答えの] [二乗より特別なものが存在し、牛が三界を転じてから諸法を知恵で知ること身口意が道を進むことで領受による分別がどのように生じるのか] この言葉を示している。

[最初の答え] すなわち、三蔵より [意味が心にとどまる] 最高となったものが学識を保持する [そのマントラが] 蔵とされ、それも [それが何を知り] 『[文殊] 幻網』に、

「三乗 [三蔵] により出離して、一乗により [秘密のマントラは身口意を分けずに説くので三乗の蔵よりそのように特に勝れている] 結果にとどまる²³。

と説いた意味は、三は原因であり、一は結果である。[経蔵から三、三学の律から戒、アビダルマから知と慧] その [自分が説くマントラを拡張してから迷乱との現在の四事] 自身の本質も、それぞれにおける [最初から結果により成立するそのように] 明知と、事物 [最初から成立している自性のその結果を取り除くことを説いてから] と同じものへの執着を離れるそれだけがマントラである。[語義解釈を示し、ヘーヴァジュラなどを修習する] 自性により加持されるから。

そこで [マントラが自分の] 声に [どのような場合に、五蘊のような存在すであり] 入る原因は、マントラの声から導かれたならば [加持の天を修習する] 識を [僕人が説く ma ma ya na が意で、tra tra ya na が守護で、簡略に識と守護である] 守護する意味をもつことになる。それも、識は [所作の業を示す] 意識で、守護 [障碍に対して] は、本質 [理趣の解説は、真如の樂と五煩惱と五妙樂を行じて、何れかの色を見ることを喜び、何らかの声を聞くことを喜ぶ] そのものを完全に知る根から、執着を離れることを確実に獲得する [縛られないことである] ことである。また、[六波羅蜜を行じないのならば、方便乗は何か、と] 言えば] 結果を道とするので特徴における特殊を示している。[サンスクリット語] *Nayatrayapradīpa*²⁴ [樂空] に、

²³ *Mañjuśrīnāmasaṃgīti* 136.

²⁴ テキストには、“shī srid ta a ba da ra”とあり、「死有に入る(*Antarabhāvāvātāra*)」と読むべきか。

同一の意味でも〔所知の顕現は空で区別することなく、内外に認められる五功德に心を縛る〕愚かではなく、多くの方で、衰えること²⁵なく、〔劣根の道ではないから〕利根の境となり、真言乗は〔波羅蜜より〕特別である²⁶。

と言う〔楽の状態に溶け込み、楽の本質に溶け込み、四印と四老と根本風などである〕この論理〔身体を推量する〕により四つの特殊が〔マントラの〕乗の最高のもの〔上に二つを解説したので〕であり、真実を惑わさないものから〔生じる方便〕誤った地に〔地獄など〕顛倒することなく、多くの方により〔食欲をもつ者の道が「大供養の大食欲」などと言われる。ヨーガをとまなう人などはヨーガそのものが空である〕入る門が多く、衰えることがない〔波羅蜜の難行を必要としないので〕説示により怠惰な者が仏になり、利根〔近接するこの楽と方便を信解するものを「鋭根」と言う〕の境となるので、底を量り難いほど深く〔劣根の者に印を真実と思う楽の三昧が説かれる〕示す。

その区別〔現在の身口意を開いてから領受する〕も、身金剛と〔身体をこの身口意のように自分に結びつける。このような身口意がある者たちを衆生が獲得することを望まれている〕語金剛〔誦されたもの〕と、意金剛〔心〕と、三昧耶金剛の〔初仏の請願の灌頂による〕灌頂により〔天の身体を〕身体と、〔マントラを唱える〕口と、〔法性〕意の分別を〔身口意の一匹の蟻と結合すれば〕浄化する秘密のマントラ〔三昧耶〕と、〔意などで言葉であるマントラを誦す天を作る器となる身体の前で何れかの天を望む〕明呪と、〔法身〕心髄と、〔広大な悲〕印と、と言う〔何れかの成就を望む明と結合するマントラを誦すことをなし、悲による所作を成就するから。例えば、金に変える所作など〕因のようになる。

例えば、〔成就させる意味〕道を進む際に、〔身口意を領受することで考察がこのように生じたならば、この如くである。生じる次第〕鈍根の者は自分の分別のままに進み、〔中の者は〕天そのものも〔顕現に自性はない〕幻の自性と知り、〔勝れた根の者は〕幻そのものも〔所化の顕現の増加の空で、その知恵自身は意味において〕相の最高をとまない、意を〔「それだけでも円満な次第で行く」と言うことはなく〕なさない在り方による場の享受である。最高の根は、これらの顕現を心に集め、心の自性はなく、その自証も大楽を作り、その大楽も〔分別になるので〕意味を欠くものとなる。〔劣乗から退いてからこれ以下は円満の次第である。過去を知る把握される対象は言うまでもなく、何の必要があるだろうか。中の

²⁵ テキストは「老いること(rga ba)」とあるが、*Nayatrāyapradīpa* には「難行(duṣkara; dka' ba)」とある。

²⁶ *Nayatrāyapradīpa* 15. 加納・李 2019: 128.

者が保持する心もなければ、自分で対象を完成することよりマントラは特別である] この譬喩も金に変わる相のように理解すべきである。

[すべての相をもつ空の事物を捨てることなく] 結果をどのように得るのかは、真実の意味である最高の修習の辺際から生じる識、最高となった大楽で、涅槃の[大地の]界、[特別なものをなす根本となる道であるから。捨てるべき知恵] 仏の法[不退転の者は上の四つを見る四印契が三昧の障碍を尽くし、光明に執着することなく、天と人の楽から愚かではなく、多くの方便をもち、難行でなく、鋭根の境である四つである。金剛薩埵自身] 十八不共の主体となっている。それ故に[法性] 大義の業は平等であり、[波羅蜜は以下のように内から道を進み] 困難なしに自分の信解は如実で、この悟りは[因明論者は外でヨーガを望む所依などにより] 人の大義となるだけである。[鋭根のマントラの意味を知るその人が夢灌頂に入る]

『マントラの意味に入る』を軌範師ディーパンカラシュリージュニャーナが著した [例えば、行もその善の目的のために秘密のマントラと説かれている] 完成した。

2. Sekopadeśa

インドの言葉で、*Sekopadeśa*

チベットの言葉で、『灌頂概説』

尊母ターラーに敬礼する。

ヨーガの道を成就する灌頂の種類は二つで、[水と金剛から金剛阿闍梨灌頂まで] 瓶による灌頂と、[秘密から般若智の顕現まで] そのような般若に依らないものとである。

[1-4]

[詳しく解説するので] 瓶の灌頂に[水から不退までである] 二種ある。成就の灌頂と阿闍梨の[天の真実から確実な知を起すまでである] 灌頂が二つに確定している。[5-7]

煩惱障を残らずにその瓶により洗い、水[名前]と宝冠[富]と金剛杵と鈴[とマンダラの門に入ってから瓶の灌頂を秘かに解説する] 名前と主人を自在に伴って、種姓から退かずに、成就者の根と確定する。[8-13]

[阿闍梨の灌頂] マンダラの天の真実と阿闍梨[の灌頂]の行為を学び、秘密の原因[種を植える]と大きな決定を阿闍梨[の] 灌頂と知るべきである。[14-17]

[共通な根] 奨励と天供と[弟子に対する] 三昧耶の宣言が共通で、授記と許可が最高で、[瓶灌頂と金剛阿闍梨まで] それぞれが確定している。[18-21]

それも、描かれた [彩塵] マンダラを [これに依る] 所依そのものと知るべきである。印契を [秘密の解説による身体のマンダラに依る] 縛る灌頂も外と内と知るべきである。[22-25]

外 [比丘のように] は、舌を菩提心とし [灌頂する際に]、白と赤の滴を与えて言葉の障碍 [妨げるならば] の浄化を伴い、さらに [牛と子牛の在り方] 父から聞いたものと母から聞いたものの区別により [鏡の学処と小鳥の在り方である] 区別は二として確定している。[何かを信解すべきである] [26-31]

そのうち、[般若智の灌頂の解説による] ヲヱギナのマンダラの輪は内の灌頂と解説される。それも二として知るべきである。般若の [それ自身であり、言葉の灌頂は宝であり心のマンダラである] 灌頂と知恵の灌頂を最高の二つと知るべきで、そこで般若智灌頂が説かれる。[32-37]

[秘密灌頂の時の女性にもこれと同じで、二つの灌頂の時と同じであるから] 女性が五種の何れかを獲得しても天女そのものとして加持し、装束そのものもそれと同じで、文字を [a から蓮華と結合する印の金剛 om は秘密の空間の加持である] 確実に守ってから弟子の手に渡し、[38-42]

[根本] 金剛蓮華に入定することで自分の身体 [方便を伴う自分の身体に] にある楽は [バラモンの二つの印から] 特徴である迷乱の知が [その楽により] ないので般若の [により器用になす] 力から生じているので [その灌頂の名称も] 般若智灌頂と述べられている。[43-47]

[第四灌頂を解説する] それからそれに続くものには [心のマンダラ] その何らかの特徴 [マンダラに依ってから] に似ており、前に断じたものを知らない者が、啞者が楽を享受する在り方で、[現在、享受しても話すことはない] 無垢なる念の [言説を病者が領受する] 原因により知恵灌頂と述べられている [比喻の知恵に依ってから意味の知恵が生じる勸誡を解説している]。[48-53]

その灌頂が完成し、[四洲を支配する鉞物] 王の種姓で大地を飾る者たちが [灌頂してから戒を保持するように] 頭頂から灌頂するように、その時以降 [福分を持つ者が灌頂を得てから] 善男子で正等覚 [そのブッダの子に灌頂をして] である仏子の功德の [勝者の氏族における種姓を] 力が遍満 [享受するようにブッダの法を享受する] している。[54-59]

Dīpaṃkaraśrījñāna が著した『灌頂概説』を完成する。

3. *Samayagupti*

インドの言葉で、*Samayagupti*

チベットの言葉で、[灌頂してから三昧耶を守る目的で三昧耶が説かれている]『三昧耶秘密』尊母ターラーに敬礼する。

[三昧耶をまとめた十三の成就法の門から詳しく解説する自身の法そのもの] 三昧耶を損う者はマンダラで灌頂の成就を [三昧耶を守れば] 得る [ことに] ならないであろう。それ故に [智慧をともなっている] 瑜伽の智者は三昧耶を [過失と功德を知るべきである] 常に守るべきである。[1-4]

菩提心の金剛と [本尊の天と] 師である持金剛 [観自在の心髄である身体を同一の相続のように] も区別して [見れば損なうようになり] 見ない。それが、[臍に与えることは似ていない] 最初の [数字の] 三昧耶である。[5-8]

聞の [尊敬の根本と良い根本聖典を声を出して読む] 兄弟²⁷と、根の [一緒に敬う] 兄弟と、[飲食の根本である金剛の瓶] 教誡の兄弟と [残りのなされていなもの]、成就の兄弟と [一緒になすが、一緒に獲得する] 三昧耶の兄弟との五つで、[口で] 忿怒を囚人とし [身体の積集]、[甚深なる聖教の意味を説く] 第二の三昧耶を述べたものである。[9-13]

文字と人と未了義と [五] 識 [を明らかに持つ] それを [真実でなく「虚妄」と言うものを] 心で説かないそれが [善逝のお言葉を超えた] 第三の三昧耶である。[14-17]

絵を持つものと、螺貝を持つ女性と [額に蓮華の翼がある] 蓮華を持つものと、象を持つものと、杵をもつ [これらの所依などを解説する] 女性を説いたそれが第四の三昧耶である。[18-21]

飲食 [の三昧耶] の何れかの相を [僅かなブツダが得たと解説する] 見て、衣など [から人などの] 肉の浄化の何れかを請願する [分別することなく成就を知る] 甘露の [自性] を認識する [宝を信解しない] これが第五の三昧耶である。[22-25]

器世間 [宮殿] に集まる諸法のすべてを望む天 [自分が修習する天を] のマンダラの相の [守る三昧耶] 一念にあるものが [守らなければ損なわれる] 第六の三昧耶である。[26-29]

²⁷ Tib: spun.

上下と [楽非楽]、敬恭と非敬恭、名声と非名声、得と非得に対する等しい心を持つ [法は頭頂と同じ] それが第七の三昧耶である [頭が等しくなければ損なわれている]。

[30-33]

母と、神仙と [比丘の行に傲慢で、特徴を損ない、意味を見ない]、苦行者と、自分の女性と、王と、外道と、バラモン [大いに清潔な者] に灌頂しないそれが第八の三昧耶である。[34-37]

信解により [小乗を] 誹謗し、怠惰を持ち、[慣例で法を求める] 欺瞞を持ち、悲の力なしに説法の秘密を言いふらすことをなさない [証相を見る神通の慧を転じて、根本の風に教誡を加えて繰り返し述べ、供養をなすことだけに執着するならば] これが第九の三昧耶である。[38-41]

悲と [大我慢] 慈愛の心が他になく、識と有に [甚深なる器である] 執着したり、[事物の] 諸法に実際に執着したり [すべきことを] しない [執着すれば損なわれる、執着しなければ守られる] これが第十の三昧耶である。 [42-45]

三昧耶の業と法印と大印契の一つのもの [を分別せずに] から利他 [を] 退ける [ことを] 作意しない [守れば三昧耶] それが第十一の三昧耶である。[46-49]

[常時に法と衆生] 常と、無常と、苦と、空 [輪廻] と、[勝義における] 無我と、菩提心 [慈愛と悲心] を念ずるそれが第十二の三昧耶である。 [50-53]

法に名称が [言説を越えて] あるのではなく [反対を成せば損なう]、[勝義において] 聖者には色はなく、人に [勝義においては] 自性はないことを知るそれが第十三の三昧耶である。[54-57]

金剛の十三の三昧耶を守れば解脱して、もし損なうようになれば、金剛の地獄に落ちる。[58-61]

それゆえに [不壊の法性を説く者がそのように知れば、守られ、仏と法と人を持つことに執持すれば、損なう] マントラに [『幻網』より、私の最初の金剛地獄の] 生は二つ、と善逝は説かれている。[例えば] 例えば、筆の施しものに蛇が入っているように転じており、これに疑惑はない。[62-65]

『三昧耶秘密』 Dīpaṃkara による著作を完成する。

4. Saudadāna

インドの言葉で、*Saudadāna*

チベットの言葉で、[三昧耶をともなうその人が、天を喜ばせる目的で天と師に天宮を布施することを説く]『天宮の布施』

尊母ターラーに敬礼する。

空性を修習する[最初だけ望む天を起こす]瑜伽行者は、[勝義においてこのようであり、そのように尋ねることで分別することなく輪廻の苦を説く文字などから]大悲により全ての有情を対象にし、三つの儀軌から確実に出る望む天を随念し[本尊とするものを起こし]、[望む天の]三つの場所で a から月の三つのマンダラにある文字の王[om āh hūm]の三文字により、身口意を加持する[為に、頭にある]輪と[首にある]蓮華と[心臓にある]金剛の内に浸透する身金剛[身口意]などの[身]白と[口]赤と[意]青の相で、[手の特徴と証因の特徴を保持して]それぞれの特徴の保持を修習することは、例えば、鏡のようなもので満ちた相のように[例えば、鏡の色のように知る]。[先に望む天を起こして、最初に資糧の収集などをなす]

それから心臓の月にある種子から[光を放ち]師の供養を[望む天の矢を前に]招請し、魔を浄化し、四無量[発心の本質]を伴う心で、最高の菩提に起こし、om sarvadharmā ākāśa viśama sādhu sarva hūm という意味により、一切法を[無自性である空性の中から]虚空と等しくする修行によりとどまり、[九つの風と須弥山と幢と瓶と千万の金剛で飾られた]yam bam lam pam の種子から生じたマンダラを一緒にし、sum から王宮を起こした臍に pam から美しい樹を千の蓮華で飾った蓮華の供養を一つ[種々なる色より]観想し、また自分自身の心臓の種子から光を放つことで資糧の境を得てから[師と望む天と師と諸仏も招請してから]蓮華の供養の樹に座して、色と香と光と威光の相を持つものと、前の三つのように把握し、動物が捨てた水を、好香を着けたマンダラにある花などに撒くべきで、牛から生じた五甘露[酥油と牛乳と酪と水と糞]が浸透し、大甘露の散水を[梅檀などにより]なし、種々なる花[天の数と同じ]を広げ、このマントラにより加持すべきである。[花を供えることと広げることの両方をこのマントラによりなす]om akane nikane / abyī la ma dha la svāhā / [マンダラを拭うマントラ]om vajra rekhe hūm と言うことで師に供えるならば、[花びらを供えた]宝の砂に変わることを観想し、あるいは聖者に供えるならば、宝の王宮を観想して供えて、[宝のマンダラを作るならば]さらにまた花びらと[望む天の王宮に生まれたならば]束の相に分けることで分けることを知るべきである。これを師の[主人への]供養のマンダラと把握するべきである。それも[聖經より『観自在十一分別タントラ』に]、

師と仏の供養のマンダラを常になす [利益] と、一切の罪過を無くし [て、何れかの] これを [誰かが] 如来の仏の無限の国土界に置いて瑜伽を完成するであろう [どこかでそのマントラを説いたものを繰り返しても、マンダラを作成してから供えたならば、千の仏国土に自在に転じるであろう]。

と説かれている。

『マンダラへの供養』を完成する。

5. *Peyotkṣepavidhi*

[天と師のその歡喜により共通に資糧を集め、間断を寂靜にするために水を撒くことが説かれ] インドの言葉で、*Peyotkṣepavidhi* チベットの言葉で、『水を撒く儀軌』 尊母ターラーに敬礼する。

水を撒こうとする者は、[前行は] 最初に [勝義において] すべてを無我と念ずるべきで、[そのように理解せずに迷乱する有情たちに] 悲の根により有情を見るべきで、苦の領域 [地獄など] を続けて見て、[その目的で、最初に供物を並べて] 供物の適当な器の中に抹香と宝石と花などの適当なものを注いで、[第二に、浄化を説く] 供物の中に a から月輪の上に ram の文字で [燃やし] 極微を離れるべきで、それから [第三に、甘露に転じる光を集める。] a の文字により甘露に変わることを觀想して、このマントラで加持するべきである。[甘露を説くマントラ] om sarva dharma vajra si ti hūm [前で] と 言うこれを適当なだけ唱える。

それから [それぞれをどこかで回向する] 衆生の食物と [第四に、それぞれへの回向を説く] 飲物などに困窮なく、それぞれの [無量な望む限りのものを満足させる] 行境と合意を得るべきなので、このマントラを唱えるべきである。[歡喜と満足をなすマントラがこれである] om sarvatathāgata avalokite saṃbhara saṃbhara hūm [第五に平等な回向が説かれ、第六に、以前には財物だが、その後からこのように法による]

それからこのマントラにより相互の心を裂くこと [我慢や争いなしに] なく、富を円満にするべきである。[そのマントラをここでは七度] om na ma samanta bu ta nan gra hi śa dri sra pa te ja ma ha samaye svāhā / それから [「眼により色を見る」と言うそれらの衆生の眼と意を目の当たりに喜び [までである]、不生の法に耐えるために、このマントラを述べるべきである。 om ru ru spu ru sti ta ja la la ca ne sarvasattva artha ne svāhā

と言うことで無上の分別をなすべきである。それから回向 [何かを述べる事が] は、一切の如来 [第七で、言葉での回向を示す] の身体と言葉と意の金剛の三昧耶の力で財物と法の布施を送ることで、[その二つの布施の力により財物と法の] 無限の衆生の全ての身体と心を充足させ、[悪趣の相続を離れてから] 最後に全ての苦が尽きて、大楽が尽きない宝の位を獲得しなさい。それから、さらにまた、

この善により全ての人が福德と知恵の資糧を集めることで、福德と知恵から生じた二つの正しいものを獲得しなさい²⁸。

とナーガールジュナ [ナーガールジュナの発願] の偈頌を述べるべきである。それは何か、たとえば、それから [慈愛と悲心がおありになる] 如来と力が同じであるから。

それから [余暇があるならば] 円満になったならば、『般若心経』など 他の法の伝説も述べるべきである。[それから何らかの楽を]

『水を撒く儀軌』を完成する。

6. Homavidhi

[特別に資糧を集め、断滅を取り除くべきなので、護摩を説いており] インドの言葉で、*Homavidhi*、

チベットの言葉で、『護摩儀軌』

尊母ターラーに敬礼する。

最初に [護摩をなす] マントラを三昧耶 [三昧耶などを数えるべき] を持つ者が、一切法の無我 [勝義として] を信解することに続いて、菩提の最高 [maitrī karuṇā] に心を起こすべきである。

その次に、天のヨーガを一瞬 [刹那] なすべでき、[最初に炉を作ることが説かれる] 隠所で一肘のマンダラの [深い] 四隅 [四] に、一尺の炉 [幅] を [丸くて微細な足の] 蓮華の形のように作り、[底の] 足に六指 [取り除く] を作り、炉壇は一指半 [一]、内の四指もその量である [外は四指の量だけと言われている]。

それから [第二に薪を示しただけの意味と糸杉などの] 乳を含む木に、[焼木] 五指の焼木を作り [第三に炎を広げることが説かれる] 擦られた木から生じた炎に、白い ram の文字から [刹那による第四で、三昧耶の火天を起こし] 火天を仙人の相のように、数珠で

²⁸ *Yuktiṣaṣṭikā* 60. 瓜生津 1974: 87.

首環を作り、杖と水器を持ち、去勢された山羊に乗ることを観想し、[第五に知恵の火天を起こすこと] 自分の心臓 [招請するならば] から光を鉄針の相のように放つことで、自分の火天を招くことで業の火天に入り、[om agneye と述べることで望む天が宝冠をあげることを観想し、灌頂を欲する。導かれることで供養をなし] 供養をなし、[異熟の身体を軽視して、第六に燃やすものを供え、身口意の三つの相違する縁に少しだけ] 燃やす七つの方法で供え、自分の罪過の名称から引き出して、[望む天の心臓から光を放つことで成熟する身体の肛門に入ってから心臓を開いた後に罪過の肉体を導いてからものに入ることを観想する。この時も七度ずつである] 心臓から黒を減らす相のようになすべきで、火天の口を開いて燃やすべきである。燃やすものは、胡麻と梅檀とサフランで、このマントラを唱えて燃やす。om vajra a na a sarva thu du jva śā sa pa śāntiṃ kuruye svāhā と言い、[バターと燃やすものに] 燃やすものを供えたのに続いて、満たす方法で [七度] 供える。

[第七に知恵の天の集まりに炉で供養することを説く] それからものに浄水を供え、火天の心臓としての月輪の上に bhaṃ から天宮を修習し、その中に [自分の望む天] 三つの儀軌によりなされた天を起こし、自分の心臓の種子の光により色究竟の場所から、その [知恵] 次第を招請し [ブッダの意図などにより灌頂する]、不二に入り、[こちら側に天がおり] 自分も灯火を断じる在り方で、火天 [の招待を中断してから] を起こす天に入り [光の最後に認められる光の燃焼を観想する]、すべての仏による加持を観想し、[om ā hūm による加持を示すべきなので] 身口意により印を結び [我がこととして存在する一つの部分による]、燃やす方法と満たす方法で布施をなすべきで、それぞれが自分の名前と寂静の言葉までを入れて唱える。[このマントラ] om ka ti ad mo sarva pāpa dahana pramokṣayā [śāntiṃ] svāhā とする [身体の] 述べ、自分の心臓から罪過の [どのようになすべきかは、そのなした罪過を寂滅するために、最初に上に供養の場所となるので] 肉体が存在するようになすべきで、[上のものを] 燃やす [ものに入る] ことで、[その加持により] 自分の菩提心に垢がなく、[例えば] 月の金剛の相のようになるそれも分別がなく、[一切の分別を滅してから] 自性による光明 [を数を確定せずに決心する] の大楽である。法により自然に成就することに [例えば、我そのものの知恵である天の知恵に行く三昧耶を集める。知恵の天がここで自分の身体に集まり、戯論を離れた法身に心をとまるとどまる] 入ることを観想する。

『護摩儀軌』を完成する。

7. Devapūjakrama

インドの言葉で、[望む天の成就を自在にするために天の供養を説く] *Devapūjakrama*

チベットの言葉で、天の供養の次第

尊母ターラーに敬礼する。 //

[福德の資糧を集めようとする者に、最初に天の供養の目的を説く] 初学者の瑜伽行者は、[現実に天を喜ばせてから、歓喜の力により] 明らかに望む成就を自在にするために [何れかの天を喜ばせるならば] 望む天の本尊の勧請が、[誰かが喜ばせるならば] 大きな供養である。このように最初に瑜伽行者が [第二に、供養を加持し、整えることを示し、年月の日付の時の加持であることを説いている] 空行母が移る時を知るべきであり、[物とマントラと印と三昧と歌との五つである。五つの] 外の供養の資材と [五つの] 内と、[欲楽の天女を顕示して] 秘密と真実の [にある供養] 次第で加持を在り方のままになし [て、第三に、供養の対象を説いたものを勝義諦と理解することを起すことで] 喜びがない意味をさらに信解する心が先行することで [それも自他の両者のものである。例えば、明らかに望むままに] 自分の望む天を儀軌のままに生じさせ、知恵の心を成就し、三昧の心の [不二が混合した心臓から三昧の特徴が満ちた胸から] 光から *pam* が断じてから普賢の父母に生じ、[それ自身が入定してから] その光に溶け込んでから、[太陽が長から短や、短から長に行く時と来る良い日付の時により全ての空行母により確定しない] 法源と、白色と、微細な足と、注ぎ口と、三角形の相を修習して、それから三昧の心から [法源の中に] *hrī* を断じてから、千の蓮華の茎と葉を持つ葯に太陽や月の輪が広大に生じ、その上に [三昧耶薩埵から] *a* の文字から証因の父母 [顕現] となって、その [また入定してから] 光に溶け込んでから、宮殿が原因である宝石から成立し [割れず、砕かれず、破壊されることなく] 方々に断じられず、[それから] 種々なる光を放ち、観のみの大きな歓喜を修習し、[再びその修習は家の中の旅行者のように行く] 自分自身の身体が信解するままに集めた相を変化してからその宮殿の中に座して、大マンダラとなって、[第四に、例えば供養が説かれている] 自分の [異熟の] 相のこの身体を影の在り方で別に [断も天を断ずる] 断じてから、その心臓から供養する多くの天女を顕示する [香と花と食べ物などを顕示する] ことで、広大な供養による [供養による] 供養と、[第五に、天が有情利益をなすことが説かれ] 師を伴うマンダラの衆会が喜んでから [光を放ち、満ちた] 衆生の全ての集まりに供養を [欲楽の歓喜により] 広大に与るので、それらの [地獄以

上の] 衆生と天も [欲楽の供養の領受のみにより] 菩提心の宝を起してから [大きな道により大きなものに入って] 三律儀に止まり、持明者の器の道の四印の相続に生まれてから [後に前のように広大な積集を集めてから] アーラヤ識の障害の無い知恵で、大楽の考察を離れた最高の味 [身体を享] 受してから、[上のように大義を成就させるので] 自分の歓喜が生じることの賞讃と平等性 [仏と衆生は平等なので] 不 [動] などを述べるべきである。

それから [天のマンドラの tsag 自体と] 大マンドラの天衆が [自性の知恵が有情の二相を浄化するので金剛の言葉を述べる] 自分の身体に灌頂し、吉祥の偈頌 [吉祥の本質となって、心に対する灌頂を獲得しなさい] 金剛歌となったものを述べてから [あなたは「大義をこのようになす者である」と述べてからこの義のようになることも観想する] 外の器の一切の世間もその天宮の本質と把握し、内の器の一切衆生もそれらの天のマンドラの本質と把握して、それらすべても [そのようにその顕現は世俗の幻のみとして] 自証の変化のみと把握し、[勝義においては] 自証は自性による光明の空性の本質として [等しく] 置くべきである。[第六に、供養の利益を示す] 自分の望むままに [この寿命においても少量の成就] 成就があると説かれ、[生を放ってから] 何れかの国土の自在の [極楽などで] 聖教を確実に説くであろう。

[そのように常に資糧を集めるその] 『天供養の次第』を完成する。

チベット語テキスト

1. *Mantrārthāvatāra*

[## / rgyal po za zhes bya ba zhig gsang sngags kyi theg pa bka' ma yin zer bas / de'i log rtogs dgag pa'i

ched du mdzad pa²⁹ / Ti paṃ ka ra'i sngags lugs bcu gsum³⁰ bzhugs pa lags so³¹ //]

// [gling gsum du sa khyad par du gyur pa 'dzam bu gling / 'gro ba rigs drug las khyad par du gyur pa

dal 'byor dang ldan pa / sgrub pa khyad par du gyur pa mu stegs pa ma yin pa / buddha'i theg pa la zhugs

pa / bddha'i theg pa las nyan thos dang rang sangs rgyas la khyad par du gyur pa 'phags pa'i theg pa chen

po'o // theg pa chen po las khyad par du gyur pa gsang sngags bla na med pa zhugs pa'i de lta bur gyur pa

gcig / gsang sngags la 'jug par 'dir³² bshad par bya'o //]

²⁹ GN: pa'o.

³⁰ P: kyi don 'jug for lugs bcu gsum.

³¹ N: sHo.

³² GN: 'di.

rgya gar skad du / *Man tra ya da ra* /

(N. 163b) bod skad du / *sNgags kyi* [sngags zer] *don 'jug pa* /

rje btsun [kun la skyobs pa'i nus pa yod cing sku gsung thugs kyi skyon mi mnga' bas na btsun pa'o //]

sGrol ma la phyag 'tshal lo //

'di ltar mtshan nyid kyi theg pa la [rang la nyams med par] 'chel ba'i rtog ge pa rnams [kyi rigs pa] la ni / sngags kyi theg pa [nas theg pa bzhi las khyad par bstan] zhes pa'i don ci zhig / ji ltar (P. 165a) dgra 'jug pa'i rgyu mtshan du 'gyur / rnam par [nyams su³³ len pa'i dus su³⁴ ji ltar byed dri ba ni 'og tu 'byung ngo //] dbye ba ni du dang ldan // ji ltar lam³⁵ du khyer / [lam de'i] 'bras bu ji lta bu zhig thob par 'gyur zhe na / de dag rtogs pa [skyes pas de lan gyi] yongs su³⁶ bca'd pa'i phyir [theg pa gnyis po las khyad par yod de / ba ni kham s gsum 'khor ba las chos rnams ni blos rtags pas sku gsung thugs lam³⁷ du khyer bas nyams su³⁸ blangs pas rtogs pas ji ltar byung //] 'di skad ston pa yin te /

[lan dang po³⁹] sde snod gsum las [don blo la gnas] mchog tu gyur pa ni rig pa 'dzin pa'i [sngags de ni] sde snod bya ba yin te / de yang [de ci shes] sgyu 'phrul dra ba las /

theg pa gsum [sde snod gsum] gyis nges 'byung ba //

theg pa gcig⁴⁰ (G. 218a) gis [gsang sngags⁴¹ sku gsung thugs⁴² mi phyed par ston pas sde snod

theg pa gsum las de ltar khyad par du 'phags so⁴³ //] 'bras bur gnas⁴⁴

zhes gsungs pa'i don ni / gsum ni rgyu yin la gcig ni 'bras bu yin no // (N. 163b) [mdo sde nas gsum slab pa gsum ka 'dul ba nas tshul khriims mngon pa nas shes dang blo gros] de yi [sngags rang gis stan pa srings pa las 'khrul pa dang bzhi⁴⁵ dngos da ltar] rang gi ngo bo yang / so sor [ye nas 'bras bu⁴⁶ 'grub pa de ltar] rig pa'i ye shes dang / dngos dang [ye nas grub pa'i rang bzhin gyi 'bras bu de

³³ GN: *nyamsu*.

³⁴ G: *dusu*.

³⁵ G: *lam*.

³⁶ G: *yongsu*.

³⁷ N: *lam*.

³⁸ GN: *nyamsu*.

³⁹ GN: *dngos* for *dang po*.

⁴⁰ G: *gcig* [*don de ni*].

⁴¹ G: *sngaḍ*.

⁴² G: *thuḍ*.

⁴³ G: *'phagso*.

⁴⁴ *Mañjuśrīnāmasaṃgīti* 135cd (Davidson 1981: 59): *yānatritayaniryāta ekayānaphale sthithaḥ //*

⁴⁵ N: *gzhi*.

⁴⁶ G om.

bsal bar bstan⁴⁷ nas] mthun⁴⁸ pa'i rnams zhen pa dang bral ba de tsam ni sngags te / [nges tshig la stan pa dang dgyes rdor la sogs⁴⁹ pa sgom pa'o //] rang bzhin gyis byin gyis brlabs pa'i phyir ro //

de la [sngags pa rang gi] sgra la [ji ltar na phung po lnga lta bu yod pa la sogs⁵⁰ pa ste] 'jug pa'i rgyu mtshan ni / man tra'i sgra las drangs na [byin gyis brlabs pa'i lha sgom pa'o //] shes pa [mi lag stan pa ma ma ya na yid tra tra ya na skyob pa mdor na shes pa dang skyob pa'o] skyob par byed pa'i don can du 'gyur ba'o // de yang shes pa ni [byed pa'i las stan pa] yid kyi rnam par shes pa la / skyob [sgrib pa la] pa ni ngo bo [lugs bshad pa de bzhin nyid bde nyon mongs pa lnga 'dod yon lnga la spyad kyang gzugs ji mthong bde ba sgra ci thos bde ba] nyid yongs su⁵¹ shes pa'i dbang las / 'dzin chags dang bral ba'i nges pa rnyed pa [mi 'ching ba nyid do //] nyid do⁵² // yang [pha rol tu phyin pa drug la mi spyod na thabs kyi theg pa gang zhe na] 'bras bu lam⁵³ du byed pa'i phyir mtshan nyid la khyad par du ston te⁵⁴ / [sam kri ta'i sgra] shi srid ta a ba da ra [bde stong] las /

don (P. 165b) cig las ni [shes bya snang stong dbyer med par phyi nang 'dod pa'i yon tan⁵⁵ lnga la yid 'ching ba'o //] ma rmongs dang //

thabs mang rga⁵⁶ ba med pa dang //

[dbang po btul po'i lam ma yin pas so //] dbang po rnon po'i yul du 'gyur //

sngags kyi theg pa (G. 218b) [pha rol tu phyin pa las] khyad par 'phags //⁵⁷

ces pa'i [bde ba'i ngang du thim bde ba'i ngo bor thim / mu tra bzhi dang rga ba bzhi⁵⁸ dang rtsa rlung la sogs pa'o //] rigs pa [lus rjes dpag⁵⁹] 'dis khyad par bzhi ni [sngags kyi] theg pa'i phul bya ba [gong ma gnyis bshad pas] yin te / de kho na nyid la ma rmongs las / [skye ba'i thabs] gol sar [dmyal ba la sogs pa] mi 'chor ba dang / thabs mang bas (N. 164a) [dod chags can lam mchod pa

⁴⁷ G: stan.

⁴⁸ P: 'thunn.

⁴⁹ GP: logs.

⁵⁰ GP: logs.

⁵¹ GN: yongsu.

⁵² N: nyido.

⁵³ GN: la.

⁵⁴ P om.

⁵⁵ G: yotan.

⁵⁶ GN: rka.

⁵⁷ *Nayatrāyapradīpa* 15. 加納・李 2019: 128: ekārthtve 'pi asaṃmohād bahūpāyād aduṣkarāt // tīkṣṇendriyādhikārāc ca mantrāśāstraṃ viśiṣyate // . D. No. 3707, Tsu 16b3-4: don gcig nyid na'ang ma rmongs dang // thabs mang dka' ba med phyir // dbang po rnon po'i dbang byas bas // sngags kyi bstan bcos khyad par 'phags //.

⁵⁸ N om.

⁵⁹ G: dpag.

chen po 'dod chags⁶⁰ che zhes pa la sogs pa'o // gang zag sbyor ba can la sogs sbyar ba nyid stong pa'o //
 'jug pa sgo mang ba dang / rka ba med pa'i [pha rol tu phyin pa'i rka mi dgos pas] man ngag gis
 le lo can sangs rgya⁶¹ ba dang / dbang po [glo grid bde ba dang thabs 'di la mos pa la dbang po
 mon po zhes bya'o //] rnon po'i yul du gyur pas / zab mo gting dpag dka' bar [dbang po rtul po
 phyag rgya la bden pa blo bde ba'i ting nge 'dzin stan⁶² to //] ston to //

de'i dbye ba [lus ngag yid da ltar phyen nas nyams su⁶³ len] yang / sku rdo rje dang [lus la sku
 gsung thugs 'di ltar rang la sbyor ba'o // sku gsung thugs 'di ltar mnga' ba de rnams⁶⁴ sems can⁶⁵ gyis thob
 par bzhed do⁶⁶ //] gsung rdo rje [gang bzlas⁶⁷ pa] dang / thugs rdo rje [sems] dang / dam tshig
 rdo rje'i [buddha dang po dam bca' ba'i dbang gis so //] dbang gis / [lha skur] lus dang / [sngags kyi
 bzlas pa] ngag dang / [chos nyid] yid kyi rtog pa [sku gsung thugs kyi grog⁶⁸ gcig sbyor na] sbyang
 ba'i gsang sngags [dam tshig] dang / [lus lhar byed pa snod yid la sogs⁶⁹ pas ngag sngags kyi zlas pa
 gdong lha gang 'dod pa] rigs sngags dang / [chos sku] snying po dang / [thugs rje rgyas] phyag
 rgya dang / zhes bya ba'i [dngos grub gang 'dod pa'i rig pa dang sbyar ba'i sngags⁷⁰ bzlas so / 'debs pa
 dang thugs rjes mdzad pa sgrub pas so⁷¹ // dper na gser 'gyur ci ni bya ba la sogs⁷² pa'o //] rgyu bzhin
 du 'gyur ro⁷³ //

ji ltar [sgrub par bya ba'i don] lam du khyer na / (G. 219a) [sku gsung thugs nyams su⁷⁴ blangs
 pas rtog pa 'di ltar byung na 'di ltar ro⁷⁵ // skyed rims] dbang po dman pas rang gi rtogs pa ltar
 khyer ba dang / ['bring gis] lha nyid kyang [snang la rang bzhin med pa] sgyu ma'i rang bzhin du
 shes pa dang / [dbang po rab] sgyu ma nyid kyang ['duk bya'i snang ba mangs pa'i stong pa / ye shes
 nyid de don la] rnam pa'i mchog dang ldan pa dang / yid la [de tsam gyis kyang rdzogs rims su⁷⁶

⁶⁰ G: *chad*.

⁶¹ G: *rgyas*.

⁶² N: *bstan*.

⁶³ G: *nyamsu*.

⁶⁴ GN om.

⁶⁵ N: *sen*.

⁶⁶ G: *bzhedo*.

⁶⁷ GN: *zlas*.

⁶⁸ G: *pro*,

⁶⁹ G: *lags*.

⁷⁰ G: *sngaḍ*.

⁷¹ G: *paṣo*.

⁷² G: *soḍ*.

⁷³ G: *'gyuro*.

⁷⁴ G: *nyamsu*.

⁷⁵ G: *ltaro*.

⁷⁶ GN: *rimsu*.

'gro ba zhes pa med par] mi byed tshul gyis gnas pa'i rol pa'o // (P. 166a) dbang po mchog ni (N. 164b) snang ba 'di dag sems su bsdus⁷⁷ pa dang / sems kyi rang bzhin med pa dang / rang rig pa de yang bde ba chen por byed la / bde ba chen po de yang [rtogs⁷⁸ par 'gyur bas] don gyis stong par byed pa'o // [theg pa sman pa las zlog nas 'di man chad rdzogs pa'i rim pa'o // 'das par shes bzung⁷⁹ ba'i yul lta smos kyang ci dgos pa'o // 'bring gis 'dzin pa'i sems kyang med na / rang gis ni yul pha rol tu phyin pa las sngags khyad par] 'di'i dpe yang gser 'gyur gyi rnam pa bzhin du rig par bya'o // [rnam pa kun ldan gyi stong pa'i dngos po ma spangs] 'bras bu ji ltar thob par 'gyur ba ni / yang dag pa'i don sgom pa rab kyi mtha' las skyes pa'i shes pa / mchog tu gyur pa'i bde ba chen po / mya ngan las 'das pa'i [sa chen po'i] dbyings / [khyad par can du byed gzhi 'gyur ba'i lam yin pas so // spangs pa'i ye shes] sangs rgyas kyi chos [phyin ci ma log pas gong ma bzhi po lta ba phyag rgya bzhi ting 'dzin sgrib pa zad pa / gsal ba zhen pa med pa lha dang mi'i bde ba las ma rmongs pa dang thabs mang ba dang rka ba med pa dbang po rnon ⁸⁰po'i yul yin pa bzhi'o // rdo rje sems dpa'i rang] ma 'dres pa bco (G. 219b) brgyad kyi dngos gzhir gyur pa'o // des na [chos nyid] don chen po'i las ni mnyams pa la / [pha rol tu phyin pa man chad ltar nang nas lam du khyer ba] tshegs med par rang gi mos pa ji lta ba bzhin / sangs rgya ba⁸¹ 'di ni [mtshan nyid pa⁸² ni phyi na sbyor 'dod pa rten pa la sogs pas] skyes bu rnams kyi don chen du 'gyur ba kho na'o // [dbang po rnon⁸³ po sngags kyi don shes pa des rmi lam dbang la 'jug pa'o //]

sNgags kyi don 'jug pa / slob dpon Ti paṃ ka ra shrī dznyā nas mdzad pa'o [ji ltar spyod kyang dge ba'i dgos ched de phyir gsang sngags su gsungs so] // rzdogs so⁸⁴ // //

2. Sekopadeśa

// rgya gar skad du / *She ka u pa dhe sha* /

bod skad du / *dBang gi man ngag* /

rje btsun sGrol ma la phyag 'tshal lo //

rnal 'byor (N. 165a) pa'i lam 'gyur ba //

⁷⁷ GN: *bsdud*.

⁷⁸ G: *rtoḍ*.

⁷⁹ N: *gzung*.

⁸⁰ GN: *snon*.

⁸¹ G: *rgyas pa*.

⁸² G: *tshig nyid pa*; P: *tshad kyi ba*.

⁸³ GN: *snon*.

⁸⁴ GN: *gsungso*.

dbang gi rnam pa gnyis yin te //
 [chu dang rdo rje nas rdo rje⁸⁵ slob dpon gyi dbang yon chod] bum pa la rten dbang dang ni //
 [gsang ba nas shes rab ye shes snang ba yan chad] de bzhin shes rab ma bsten (P. 166b) pa'o //
 [rgyas par bshad pas] bum pa'i dbang la [chu nas phyir mi ldog pa'i bar ro⁸⁶] rnam pa gnyis // 5
 sgrub pa'i dbang dang slob dpon gyi [lha'i de nyid nas nges shes skyed pa'i bar ro //
 dbang ni gnyis su nges pa yin //
 nyon mongs sgrib pa ma lus pa //
 bum pa de yis khru byed cing //
 chu dang [ming] cod pan [rin] rdo rje dril [dang dkyil 'khor gyi sgor zhugs nas bum pa'i dbang
 shin tu sbas pa bshad pa] // 10
 ming dang bdag po dbang du⁸⁷ bcas //
 rigs las phyir mi ldog pa ste //
 sgrub pa po yi dbang du nges //
 [slob dpon gyi dbang] dkyil (G. 220a) 'khor lha yi de nyid dang //
 slob dpon [gyi dbang] las la slab pa dang // 15
 gsang ba'i rgyu [sa thebs] dang nges pa che //
 slob dpon [gyi] dbang du shes par bya //
 [thun mongs pa'i dbang] gzeng bstod pa dang lha mchod dang //
 [slob ma la] dam tshig sgrag pa thun mong ste //
 lung bstan pa dang rjes gnang mchog // 20
 [bum pa'i dbang dang rdo rje slob dpon man chad] so so nyid du nges pa yin //
 de yang bris pa'i [rdul tshon] dkyil 'khor la ['di la rten pa'o] //
 rten pa nyid du shes par bya //
 phyag rgya [gsang ba'i bshad pas lus kyi dkyil 'khor la rten pa'o] 'ching ba'i dbang la yang //
 phyi dang nang du shes par bya // 25
 phyi [dge slong lta bu la] ni lce la byang chub sems //
 [dbang bskur ba na] dkar dmar thig le sbyin byed cing //

⁸⁵ G: *rde*.

⁸⁶ G: *baro*.

⁸⁷ P: *po*.

ngag⁸⁸ gi sgrib [sgrib pa na] pa sbyong ba can //
 de yang [ba dang be'u'i tshul] pha las thos pa dang //
 ma⁸⁹ las thos pa'i bye brag gis [me long gi slab bya dang bye'u'i tshul du'o] // 30
 dbye ba (N. 165b) rnam pa gnyis su⁹⁰ nges [gang⁹¹ mos par bya'o] //
 de la [shes rab ye shes kyi dbang bshad pas] ba ga'i dkyil 'khor gyi //
 'khor lo nang gi dbang bshad pa //
 de yang gnyis su⁹² shes par bya //
 shes rab [de nyid yin tshig dbang rin po che yin sems kyi dkyil 'khor] dbang⁹³ dang ye shes
 kyi // 35
 dbang mchog gnyis su⁹⁴ shes bya ste //
 de la shes rab dbang bstan pa //
 [gsang dbang gi dus kyi bu mo yang 'di 'dra dbang gnyis kyi dus su⁹⁵ 'dra bas so⁹⁶ //] bu mo rigs
 lnga gang rnyed kyang //
 lha mo nyid du byin rlab cing //
 (P. 167a) cha lugs nyid kyang de 'dra la // 40
 yi ge [a las padma sbyor ba'i phyag rgya rdo rje om mkha' gsang byin gyi rlabs so⁹⁷ //] nges par
 srung⁹⁸ byas nas //
 slob ma'i lag tu gtad pa dang //
 [dngos gzhi⁹⁹] rdo rje padma (G. 220b) snyoms¹⁰⁰ 'jug pas /
 rang lus [rang lus thabs dang ldan pa la] gnas pa'i bde ba ni //
 [tshangs pa'i phyag rgya gnyis las] mtshan nyid 'khrul pa shes [bde ba des] med pas // 45
 shes rab [kyis skyen byas so¹⁰¹] stobs las skyes pas na //

⁸⁸ G: *dag*.

⁸⁹ G: *me*.

⁹⁰ G: *gnyisu*.

⁹¹ P: *ma gang*.

⁹² G: *gnyisu*.

⁹³ P om.

⁹⁴ GN: *gnyisu*.

⁹⁵ G: *duso*.

⁹⁶ G: *baso*.

⁹⁷ G: *rlabso*.

⁹⁸ N: *sgyad*.

⁹⁹ P: *bzhi*.

¹⁰⁰ N: *snyoms*.

[dbang de'i ming yang] shes rab dbang du brjod pa yin //
 [bzhi pa'i dbang bshad pa] de nas de rjes nyid la ni //
 [sems kyi dkyil] de yi mtshan nyid ci ['khor la bsten nas¹⁰²] 'dra ba //
 sngon chad shes par ma gyur pa // 50
 lkug mas bde ba myong ba'i tshul //
 [da lta nyams su¹⁰³ myong yang smrar med do //] dri med dran pa'i [brjod du ṅa bas nyams su
 myong ba'i] rgyu mtshan gyis //
 ye shes dbang du brjod pa yin [dpe'i ye shes la rten nas don gyi ye shes¹⁰⁴ skye ba'i gdams pa
 bshad pa'o] //
 de yi dbang rnams rzdogs pa dang //
 [gling bzhi la dbang ba'i ra tsa] rgyal rigs sa la bkod pa dag / 55
 [dbang bskur nas khirms 'dzin pa bzhin] spyi bo nas ni dbang bskur bzhin //
 dus de man chad [skal ldan dbang thob nas] rigs kyi bu //
 yang dag rdzogs pa'i [buddha de'i sras su¹⁰⁵ dbang bskur ste¹⁰⁶] sangs rgyas sras //
 yon tan [rgyal po'i gdung la rigs la] stobs rnams (N. 166a) chubs [longs spyod pa bzhin du
 buddha'i chos la longs spyod pa'o //] pa yin //

Ti paṃ ka ra shrī dznyā nas mdzad pa'i *dBang gi man ngag rdzogs so*¹⁰⁷ // //

3. *Samayagupti*

[## // Ti paṃ ka ras mdzad pa'i *Dam tshig sbas pa* bzhugs so //]¹⁰⁸

// rgya gar skad du / *Sa ma gha pa ta* /

bod skad du / [dbang bskur nas dam¹⁰⁹ tshig srungs¹¹⁰ dgos pas dam tshig bston /] *Dam tshig sbas
 pa* /

rje btsun ma sGrol ma la phyag 'tshal lo //

¹⁰¹ G: *byas*, N: *byaso*.

¹⁰² G: *sten pa*; P: *rten pa*.

¹⁰³ G: *nyamsu*.

¹⁰⁴ N: *yais*.

¹⁰⁵ N: *srasu*.

¹⁰⁶ G: *te*.

¹⁰⁷ G: *rdzogso*; P: *sho*.

¹⁰⁸ GN om.

¹⁰⁹ N: *dam*.

¹¹⁰ G: *srung*.

[dam tshig mdor bstan pa sgrub thabs bcu gsum gyi sgo nas rgyas par bshad pa rang gi chos nyid] dam
tshig nyams pas dkyil 'khor du //

dbang (G. 221a) bskur [gyi dam tshig srungs na] dngos grub thob [par] mi 'gyur //

de bas [shes rab dang ldan pa yin] rnal 'byor blo ldan pas //

dam tshig [skyon yon shes par byas la'o //] rtag tu skyang bar (P. 167b) bya //

byang chub [yi dam lha dang] sems kyi rdo rje dang // 5

bla ma rdo rje [spyen ras gzigs snying skur gcig pa'i rgyud bzhin no //] 'dzin pa yang //

tha dad par ni [mthong na nyams par 'gyur] ma mthong ba //

de ni [lte bar ster ma 'dra ba'o //] dam tshig [bgrang¹¹¹ ba'i] dang po yin //

thos pa'i [bkur ba'i¹¹² rtsa bzang rtsa lung nas skad 'don pa byas pa'i] spun dang dbang gi [lhan
gcig tu bkur ba'i] spun //

[rtsa bza' ba rdo rje'i bum pa] man ngag [lus pa'i] spun dang [mi mdzad pa'o] sgrub pa'i spun
[lhan gcig du byas pa'i] // 10

[lhan gcig du thob pa'i] dam tshig spun dang lnga po la //

[ngag tu¹¹³] khro bo btson par byed pa [lus brtegs¹¹⁴ pa] ni //

[lung zab mo'i don ston par byed] ldan tshig gnyis par brjod pa yin //

tshig 'bru dang ni gang zag dang //

drang don dang rnam par shes [lnga mngon dang ldan pa] // 15

de la [mi bden rdzun zer ba] yid bstan mi byed pa //

de ni [bde gshegs bka' las 'da' ba'i] dam tshig gsum pa yin //

ri mo can dang dung can ma //

[dpral ba na padma'i ru ba yod pa] pad ma can dang glang po can //

phur bu can gyi ['di mams rten stogs¹¹⁵ par bshar bas] bud med (N. 166b) bstan // 20

de ni dam tshig bzhi pa'o //

bza' btung [gi dam tshig] rnam pa [buddha cung zad kyis thob par bshad pa] ci mthong ba //

gos [ro]¹¹⁶ [las] sogs [pa mi'i la sogs pa] sha yi¹¹⁷ rnam pa dag /

¹¹¹ P: 'grang.

¹¹² GN: *khus pa'i*.

¹¹³ P: *du*.

¹¹⁴ G: *bstegs*.

¹¹⁵ P: *rtog*.

¹¹⁶ GN om.

ci gsol [rtog pa med pa la dngos grub du¹¹⁸ shes pa'o //] bdud rtsi'i [rang bzhin] rnam par shes //
 [dkon mchog la mi mos] 'di ni dam tshig lnga pa'o // 25
 snod bcud [gzhal yas khang] bsdus pa'i chos rnams kun //
 'dod lha'i [rang gang bsgom pa'i lhar] dkyil 'khor rnam pa ru //
 (G. 221b) [srungs dam tshig] dran pa cig la gang yin pa //
 de ni [ma srungs na nyams pa'o //] dam tshig drug pa'o //
 stod smad [dga' mi dga' ba] bkur¹¹⁹ dang ma bkur dang // 30
 grags dang ma grags rnyed pa dang //
 ma rnyed pa la mnyam sems ldan [chos mgo mnyam pa'o] //
 de ni dam tshig bdun [mgo ma mnyam na nyams] pa'o //
 ma ni drang srong [dge slong spyod pa dregs pa mtshan ma nyams pa don mi mthong] dka' thub
 dang //
 rang gi bud med rgyal po dang // 35
 mu stegs bram ze [gtsang sbra che] dbang mi skur //
 de ni dam tshig brgyad pa'o //
 (P. 168a) mos pas [theg pa 'og ma la] smad dang le lo can //
 [rgyus chos tshol ba] g-yo ldan snying stobs med pa la //
 bstan pa'i gsang ba sgrog mi byed // 40
 [rtags mthong ba'i mngon shes blo sgyur te / rtsa rlung gdam¹²⁰ ngag logs pa zlas rjod¹²¹ dang¹²²
 mchod sbyin tsam la chags na] 'di ni dam tshig dgu pa'o //
 snying rje [nga rgyal che] byams sems gzhan la med //
 shes pas¹²³ srid [zab pa'i snod yin] chags [dngos po'i] chos rnams la //
 dngos por mngon par zhen [par bya] mi byed [zhen na nyams ma zhen na srungs pa'o //]
 'di ni dam tshig bcu pa'o // 45
 dam tshig las dang chos kyi rgya //

¹¹⁷ G: *ya*.

¹¹⁸ N: *tu*.

¹¹⁹ N: *bskur*.

¹²⁰ N: *gdam*.

¹²¹ G: *brjod*.

¹²² GP om.

¹²³ G: *pa*.

phyag rgya chen po dngos [par ma rtogs par] gcig las //
 don gzhan [la] log [par] sems mi byed pa //
 [srungs na dam tshig] de ni dam tshig bcu gcig pa'o //
 (N. 167a) [dus rag tu chos sa¹²⁴ dwa] rtag dang mi rtag sdug bsngal dang // 50
 stong ['khor ba] pa dang ni bdag [don dam par na] med dang //
 byang chub sems [byams pa snying rje] ni dran byed pa //
 de ni dam tshig bcu gnyis pa'o //
 chos la ming [brjod pa las 'das pa] ni yod min cing [phar byed na nyams] //
 [don dam du] 'phags pa la ni gzugs med pa // 55
 [don dam par na] gang zag ngo bo nyid med shes //
 de ni dam tshig bcu (G. 222a) gsum pa'o //
 rdo rje'i dam tshig bcu gsum pa //
 gang gis bsrungs na thar pas ste //
 gal te nyams par gyur pa na // 60
 rdo rje dmyal bar 'ched pa yin //
 des na gsang sngags pa las [chos nyid mi phyed par ston pas de ltar shes na srungs pa buddha dang
 chos dang gang zag dang bcas par bzung na nyams] ni //
 [sgyu 'phrul dra ba las bud dha pa dang po rdo rje dmyal ba] skye ba gnyis yin bde gshegs
 gsung //
 [dper na] ji ltar smyug ldom sbrul zhugs bzhin //
 'gyur bar 'di la the tshom med // 65
Dam tshig sbas pa / Ti paṃ ka ras mdzad pa rdzogs so¹²⁵ // //

4. *Saudadāna*

[## // ma 'dal ba bzhugs so //]¹²⁶

// rgya gar skad du / *Sra da ta ta* /

bod skad du / [dam tshig dang ldan pa des lha mnyes par byed dgos pas lha dang bla ma la gzhal yas

¹²⁴ G: *ba*.

¹²⁵ G: *rdzogsso*.

¹²⁶ GN om.

khang sbyin pa ston /] *gZhal yas kang sbyin pa /*

rje btsun ma sGrol ma la¹²⁷ phyag 'tshal (P. 168b) lo¹²⁸ //

stong pa¹²⁹ nyid bsgom pa'i [dang po kho nar 'dod lha skyed pa'o] rnal 'byor pas // [don dam par na 'di ltar yin pa la de ltar 'dri bas / ma rtogs pas / 'khor ba'i du kha gsung yig 'bru la sogs pa las¹³⁰ snying rje chen pos 'gro ba ma lus¹³¹ pa yul du byas la / cho ga gsum las nges par 'byung ba'i / 'dod pa'i lha rjes su¹³² dran pa dang [yi dam gang byed skyed la] / ['dod lha'i] gnas gsum du a las zla ba'i dkyil 'khor¹³³ gsum la gnas pa'i yi ge'i rgyal po [om āḥ hūṃ] 'bru gsum gyis // sku gsung thugs byin gyis brlabs [pa'i phyir/ spyi bor] 'khor lo [mgrin par] padma [snying gar] rdo rje'i nang du tshud pa'i sku rdo rje [sku gsung thugs] la sogs (N. 167b) pa'i [sku] dkar po dang / [gsung] dmar po dang / [thugs] sngon po'i rnam pa la / [phyag mtshan rtags kyi mtshan ma 'dzin pa] de dang de'i mtshan ma (G. 222b) 'dzin pa bsgoms pa ni / ji ltar me long gi bzhin gyis gang ba'i rnam pa lta bu'o [dper na me long gi gzugs lta bur rig¹³⁴] // [sngon du 'dod lha skyed la dang por tshogs bsags¹³⁵ pa la sogs¹³⁶ pa bya'o //]

de nas snying ga'i zla ba la gnas pa'i sa bon las ['od 'phros] bla ma mchod ['dod lha'i mda' la mdun du] spyan drangs la / bdud po rnam par dag pa dang / tshad med pa bzhi [sems bskyed pa'i rang ngo] dang ldan pa'i blos / byang chub mchog tu bskyed la / om sarba dharma a ka sha bi sa ma sa dhu sarba hūṃ / zhes pa'i don gyis / chos thams cad [rang bzhin med pa stong pa nyid kyi ngang las] nam mkha' dang mnyam pa'i sbyor bas gnas pa dang / [rlung dgu¹³⁷ pa ri rab ba dan bum¹³⁸ badzra bye bas mtshan pa] yaṃ baṃ laṃ paṃ gi sa bon las byung ba'i dkyil 'khor rtsegs pa dang / sum¹³⁹ las gzhal yas khang bskyed pa'i lte ba la paṃ las padma'i mchod sdong bzang po la pad ma stong gis brgyan pa gcig [kha dog sna tshogs pa las] bsams

¹²⁷ P om.

¹²⁸ GN: 'tshalo.

¹²⁹ NP om.

¹³⁰ G: *pas* for *pa las*.

¹³¹ P om.

¹³² G: *rjesu*.

¹³³ GN: *dal*.

¹³⁴ G: *rigs*.

¹³⁵ G: *bsad*.

¹³⁶ G: *loḍ*.

¹³⁷ G: *gu*.

¹³⁸ G: *bum*.

¹³⁹ P: *sum*.

la / yang bdag nyid¹⁴⁰ kyi snying ga'i sa bon las 'od zer 'phros pas tshogs bsags pa'i yul
 rnams thob nas / [bla ma dang 'dod lha] [spyān drangs nas] pad ma'i mchod sdong bzhugs pa [bla
 ma dang bud dha rnams kyang] / gzugs dang / dri dang / (P. 169a) 'od dang / gzi brjid kyī rnam
 pa can / sngon gsum lta bur dmigs la / srog chags spangs pa'i chu la / dri zhim pos bgos pa'i
 ma 'dal / me tog la sogs gtor byas la / ba las byung ba'i bdud rtsi lngas [mar dang 'o ma dang
 zho dang chu dang lei ba'o] / byugs la / bdud rtsi chen po'i chag chag [tsan dan la sogs pas] gtab¹⁴¹
 la / [lha'i grangs dang mnyam pa'i] me tog sna tshogs (G. 223a) pa dgram pa dang / sngags 'dis
 byin gyis brlabs par bya'o //¹⁴² [me tog dbul ba dang dgram pa dang gnyis ka sngags¹⁴³ 'dis bya] om
 a ka ne ni ka ne / a byi la ma dha la svā hā / [ma 'dal byi dor byed pa'i sngags] om (168b) badzra
 re khe hūm / zhes pas bla ma la 'bul na [me tog sil ma gtor ba'i] rin po che'i phye ma brdal bar
 bsam pa'am / 'phags pa la 'bul na rin po che'i gzhal med khang du bsam la dbul te / [rin po
 che'i ma 'dal byed na] de yang sil ma dang / ['dod lha'i gzhal yas khang du skye ba¹⁴⁴ na] tshom bu'i
 rnam par dbye bas dbye bar shes par bya'o // 'di bla ma [gtso bor] mchod pa'i ma 'dal du
 bzung bar bya'o // de yang [lung las / sPyān ras gzigz rtogs pa bcu gcig¹⁴⁵ pa'i tan tra las]

bla ma sangs rgyas mchod pa yi //

ma 'dal rtag tu bya ba [i¹⁴⁶ phan yon] dang //

sdig pa thams cad med byed pa [ste] //

[gang]¹⁴⁷ 'di ni [sus] de bzhin gshegs pa yi //

sangs rgyas zhing khams rab 'byam du //

rnal 'byor phun sum tshogs par 'gyur // [gang du sngags gsung ba de bzlos kyang ma¹⁴⁸ 'dal byas

nas phul na de ni buddha'i zhing stong la dbang bsgyur¹⁴⁹ bar 'gyur ro¹⁵⁰ //]

ces gsungs so //

Ma 'dal 'bul ba rdzogs so // //

¹⁴⁰ P: *nyid nyid*.

¹⁴¹ G: *gtab*.

¹⁴² G om. *sngags 'dis byin gyis brlabs par bya'o //*

¹⁴³ N: *sngad*.

¹⁴⁴ GP: *byed for skye ba*.

¹⁴⁵ G: *bcuig*.

¹⁴⁶ G: *'di*.

¹⁴⁷ G om.

¹⁴⁸ G: *mi*.

¹⁴⁹ P: *sgyur*.

¹⁵⁰ G: *'gyuro*.

5. *Peyotkṣepavidhi*

// [lha dang bla ma mnyes pa des thun mong du tshogs bsags¹⁵¹ cing bar chad zhi bar bya ba'i phyir
chab gtor bston¹⁵² te/] rgya gar skad du / *Pa yo kṣi pa ti bi dhi* /
bod skad du / *Chu gtor gyi cho ga* /
rje btsun ma sGrol ma la phyag 'tshal lo //

chu gtor byed par 'dod pas / [sngon du 'gro ba ni] dang por [don dam par na] thams cad bdag
med par (P. 169b) dran par byas la / [de ltar ma rtogs shing 'khrul pa'i 'gro ba rnams la] snying rje'i
dbang gis (G. 223b) 'gro ba la bltas ste¹⁵³ / sdug bsngal gyi yul [dmyal ba la sogs pa rnams la]
rjes su¹⁵⁴ mthong ba dang [de'i don du/ dang por gtor ma bshams pa¹⁵⁵] gtor ma'i snod ci 'byor
pa'i nang du / phye dang rin po che dang / me tog la sogs pa ci 'byor pa blugs¹⁵⁶ la / [gnyis
pa te sbyang ba stan pa] gtor ma'i nang du a las zla ba'i dkyil 'khor gyi steng du yi ge ram¹⁵⁷
gyis [sreg] rdul bral bar byas la / de nas [gsum pa ste bdud rtsir bsgyur ba 'phro¹⁵⁸ 'dus pa'o //] yi ge
a yis (N. 168b) bdud rtsir gyur par bsams la / sngags 'dis byin gyis brlab par bya'o // [bdud rtsi
stan par byed pa'i sngags] om sarba dharma ba dzra si ti hūṃ / [mdun du] zhes pa 'di ci rigs par
bzlas so //

de nas [so¹⁵⁹ so gar sga¹⁶⁰ ba'o] sems can gyi zas dang / [bzhi pa ste so sor sngo ba stan pa]
skom la sogs pa brel med par so so'i [tshad med pa ji tsam 'dod pa yid tshim pa]¹⁶¹ spyod yul
dang tsham¹⁶² par thob par bya ba'i phyir / sngags 'di zlas¹⁶³ par bya'o // [dga' ba dang yid
tshim par byed pa'i sngags¹⁶⁴ 'di'o //] om sarba ta thā ga ta a ba lo ki te sam bha ra sam bha ra
hūṃ / [lnga pa mnyam snyoms su¹⁶⁵ sngo ba bstan pa drug pa / sngon la zang zing gi de nas 'di ltar chos

¹⁵¹ GP: *bsag*.

¹⁵² P: *ston*.

¹⁵³ G: *te*.

¹⁵⁴ GN: *rjesu*.

¹⁵⁵ GP: *la*.

¹⁵⁶ GP: *slugs*.

¹⁵⁷ N: *ri*, P: *ram*.

¹⁵⁸ N: *'phyo*.

¹⁵⁹ N om.

¹⁶⁰ G: *sma*.

¹⁶¹ P om.

¹⁶² N: *cham*.

¹⁶³ P: *bzlas*.

¹⁶⁴ G: *sngag*.

¹⁶⁵ GN: *snyamsu*.

kyis so]

de nas sngags 'dis phan tshun zhe 'dras pa [nga rgyal 'thab rstod med par] med cing 'byor pa phun sum tshogs par bya'o // [de'i sngags 'di tshar¹⁶⁶ bdun] om̄ na ma sa man ta bu ta nan gra hi sha dri sra pa te dza ma ha sa ma¹⁶⁷ ye svā hā /

de nas [mig gis gzugs gdags pa zhessems can de dag gi mig dang yid mngon par dga' ba ['i bar du'o] dang / mi skye ba'i chos¹⁶⁸ la bzod par bya ba'i phyir / sngags (G. 224a) 'di brjod par bya'o // om̄ ru ru spu ru sti ta dza la la tsa ne sarba satwa ar tha ne swā hā / ces pas rtogs pa bla na med par bya'o //

de nas sngo [gang su brjod pa ni] ba ni / de bzhin [bdun pa ste tshig du¹⁶⁹ sngo ba stan pa] gshegs pa thams cad kyi sku dang / gsung dang / thugs rdo rje'i dam tshig gi mthus / zang zing dang / (P. 170a) chos kyi sbyin pa bkye bas / [sbyin pa gnyis pa de'i stobs kyis zang zing dang chos kyi] sems can mtha' yas pa thams cad kyi lus dang sems tshim pa dang / [ngan song gi rgyud dang bral nas] mthar sdug bsngal ma lus pa zad pa dang / bde ba chen po mi zad pa'i gter gyi go 'phang thob par gyur cig /

de nas gzhan yang /

dge ba 'di yi skye bo kun //

bsod nams ye shes tshogs bsags pas //

bsod nams ye shes las¹⁷⁰ byung ba'i //

dam pa gnyis ni (N. 169a) thob par shog /¹⁷¹

ces Klu grub [Klu grub kyi smon lam 'debs pa] kyi tshigs su¹⁷² bcad pa brjod par bya'o // de ci'i phyir zhe na / de nas [byams pa snying rje mnga' ba] de bzhin gshegs pa dang / mthu mtshungs pa'i phyir ro //

de nas [long yod na] dal bar gyur pa na / [sher snying la sogs¹⁷³ pa] chos kyi gtam rgyud gzhan yang brjod par bya'o [de nas ci bde bar ro//]

¹⁶⁶ N: *char*.

¹⁶⁷ P om.

¹⁶⁸ N: *ros*.

¹⁶⁹ P: *tu*.

¹⁷⁰ N: *pas*.

¹⁷¹ *Yuktiṣaṣṭikā* 60. 李·叶 2014: 122-123.

¹⁷² GN: *tshigsu*.

¹⁷³ G: *logs* for *la sogs*.

*Chu gtor gyi cho ga rdzogs so*¹⁷⁴ // //

6. *Homavidhi*

[## // *sByin sreg gi cho ga bzhugs so* //]¹⁷⁵

// [khyad par du tshogs¹⁷⁶ bsags dang / bar chad gsal bar bya ba'i phyir sbyin sreg¹⁷⁷ ston te /] rgya
gar skad du / *Ma ho ma bi ti* /

bod skad du / *sByin sreg gi cho ga* /

rje btsun sGrol ma la phyag 'tshal lo¹⁷⁸ //

thog mar [sbyin bsreg byed pa'i] sngags pa dam tshig [dam tshig sogs sgrang bya] dang ldan
pas / chos thams cad bdag med [don dam par] par mos pa'i rjes la / byang chub kyī mchog
[mai kri ka ru ṅa] sems (G. 224b) bskyed par bya'o //

de'i rjes la lha'i rnal 'byor yud tsam [skad cig mas] gyis byas la / [dang por thab khung bya ba
bstan¹⁷⁹ pa] dben pa'i gnas su¹⁸⁰ dkyil 'khor khru gang [zab tu] gru bzhi [bzhi]¹⁸¹ pa la / thab
khung [rgyar] mtho gang ba / [zlum pa dang zhabs phra ba'i] pad ma'i dbyibs lta bu byas la /
[gting] zhabs su¹⁸² sor drug pa [dor ba] bya / kha gyer sor phyed dang gnyis [btsig] pa / nang
chag kyang de'i tshad do [phyi chag gi tshod tsam zer¹⁸³ ba yin //]

de nas [gnyis pa ste bud shing stan pa tsan dan dang shug pa la sogs pa] 'o ma can gyi shing la /
[yams shing] sor lnga'i yams shing byas la / [gsum pas ste me sbar dwar ba stan¹⁸⁴ pa] srub
(P. 170b) bshing las byung ba'i me sbar la / yi ge ram dkar po las / [skad cig mas bzhi pa ste dam
tshig gi me lha bskyed pa] me lha drang srong gi rnam pa lta bu la / bgrang 'phreng gis do shal
byas pa / dbyig pa dang ril pa spyi blugs 'dzin pa / ra skyes la zhon pa bsgoms la / [lnga pa
ste ye shes¹⁸⁵ kyī me lha bskyed pa] bdag gi thugs [spyān drangs na] ka nas 'od lcags kyu'i rnam
pa spros pas / rang bzhin gyi (N. 169b) me lha bkug pas / las kyī me lha la bcug te / [om ag ne

¹⁷⁴ GN: *rdzogs*.

¹⁷⁵ GN om.

¹⁷⁶ G: *tshod*.

¹⁷⁷ GP: *bsreg*.

¹⁷⁸ G: *'tshalo*.

¹⁷⁹ P: *stan*.

¹⁸⁰ G: *gnasu*.

¹⁸¹ G om.

¹⁸² G: *zhabsu*.

¹⁸³ G: *zang*.

¹⁸⁴ G: *bstan*.

¹⁸⁵ N: *yais*.

ye zhes pas 'dod lhas rin po che'i (G. 225a) dbu rgyan phul bar bsams la dbang bskur bar 'dod pa'o // 'dres pas yon phul ba] mchod yon phul la / [rnam smin gyi lus logs su¹⁸⁶ bzhag la drug pa ste sreg rdzas dbul ba lus ngag yid gsum¹⁸⁷ gyi 'gal rkyen gan gang tsam] sreg lugs bdun byin te / bdag gi sdig pa'i ming nas phyung la / ['dod lha'i snying ga nas 'od 'phros pas rnam smin gyi lus kyi bshang lam du zhugs nas snying ga phye nas sdig pa'i gzugs phyung nas rdzas la stim par bsam mo // 'di tshe yang bdun bdun no¹⁸⁸] snying ga nas nag po phri'i rnam pa lta bu byab¹⁸⁹ cing / me lha'i kha gdangs par bsreg par bya'o // sreg rdzas ni / til dang / tsan dan dang / gur gum rnams la / sngags 'di bzlas shing sreg go // om badzra a na a sarba thu du dzwa shā sa pa shantiṃ ku ru ye swā hā / zhes brjod cing [mar dang sreg rdzas la] sreg rdzas byin pa'i rjes la / dgang lugs [lan bdun] sbyin no // [bdun pa ye shes¹⁹⁰ kyi lha tshogs thab tu mchod pa stan¹⁹¹ pa]

de nas rdzas rnams la bsang gtor byas la / me lha'i snying gar zla ba'i dkyil 'khor gyi steng du bhruṃ las gzhal yas khang bsgoms la / de'i nang du [rang gi 'dod lha] cho ga gsum gyis bgyis pa'i lha skyed la / bdag gi thugs ka'i sa bon gyi 'od zer gyis 'og min gyi gnas nas / de'i [ye shes] rim pa spyang drangs te / [buddha dgongs pa mdzad¹⁹² pa la sogs kyis dbang bskur ro¹⁹³ //] gnyis su¹⁹⁴ med par stim pa dang / [logs 'di na lha yod pa la] bdag kyang mar me chad pa'i tshul du / me lha [ba su chad pa las] bskyed pa'i lha la bzhugs pa dang / ['od kyi tha ma¹⁹⁵ 'dod pa'i 'od kyi 'bar¹⁹⁶ bsam mo //] sangs (P. 171a) rgyas kun gyis byin gyis brlab par bsam la / [om ā hūṃ gis byin rlabs stan par bya ba'i phyir] sku gsung thugs kyis rgyas gtab pa ste¹⁹⁷ / [bdag gnyis su¹⁹⁸ yod pa'i cha gcig gis so¹⁹⁹ //] sreg lugs dang dgang lugs sbyin par byas te / de rang rang gi ming dang / zhi ba'i tshig gi bar du bcug la bzlas so²⁰⁰ // (N. 170a) [sngags²⁰¹ 'di] om badzra ka ti ad mo sarba pā pa da ha na pra mo kṣa yā [shantiṃ ku ru] swā hā zhes [rnams kyi

¹⁸⁶ GN: *logsu*.

¹⁸⁷ P: *gsum*.

¹⁸⁸ GN: *bduno*.

¹⁸⁹ G: *byang*.

¹⁹⁰ G: *yes*.

¹⁹¹ G: *bstan*.

¹⁹² N: *mjad*.

¹⁹³ G: *bskuro*.

¹⁹⁴ GN: *gnyisu*.

¹⁹⁵ GN: *ba*.

¹⁹⁶ GN: *tu bar*.

¹⁹⁷ N: *de*.

¹⁹⁸ GN: *gnyisu*.

¹⁹⁹ G om. *gis so*.

²⁰⁰ GN: *bzlaso*.

²⁰¹ G: *sngad*.

lus kyī] brjod cing bdag gi snying ga nas sdig pa'i [ji lta byas na sdig pa ci byas pa'i de zhi bar bya
 ba'i phyir / dang po steng du pu tsa'i²⁰² yul sgrub pa'i phyir] gzugs (G. 225b) gnas pa byab cing [rdzas
 snga ma²⁰³] bsregs [rdzas la stim pa la] pas / [de'i byin rlabs kyis] bdag gi byang chub kyī sems dri
 ma med pa / [dper na] zla ba rdo rje'i rnam pa lta bur gyur pa de yang rnam par rtog pa med
 cing / [rtog pa thams cad zhi nas] rang bzhin gyis 'od gsal [du grangs nges pa med yi dam du bya'o]
 ba'i bde ba chen po / chos kyis lhun gyis grub pa nyid du [dper na bdag nyid ye shes lha'i ye shes
 gshegs dam tshig sdu'o²⁰⁴ // ye shes lha tshur rang gi lus²⁰⁵ la bsdu / chos sku sprol bral la sems ldan²⁰⁶
 te gzhag go²⁰⁷ //] bzhugs par bsam /

sByin sreg gi cho ga rdzogs so²⁰⁸ // //

7. Devapūjakrama

// rgya gar skad du / ['dod pa'i dngos grub dbang du bya ba'i phyir lha mchod pa ston] *De wa²⁰⁹*
pu tsa²¹⁰ kra ma /

bod skad du / *lHa mchod pa'i rim pa /*

rje btsun sGrol ma la phyag 'tshal lo //

[bsod nams kyī tshogs bsags par 'dod pas dang po ste lha mchod pa'i dgos pa ston] las dang po pa'i
 rnal 'byor pas [mngon gsum du lha mnyes nas / mnyes pa'i stobs kyis] mngon par 'dod pa'i dngos
 grub dbang du bya ba'i phyir [lha gang mnyes par byed na] 'dod pa'i lha'i thugs dam yongsu²¹¹
 bskul ba ni / [cis mnyes par byed na] mchod pa chen po yin te / 'di ltar dang por rnal²¹² 'byor
 pas / [gnyis pa ste pu tsa²¹³ byin gyis brlab cing bsham pa ston te / lo zla tshes grangs dus byin gyis rlab
 pa yin gsung] mkha' 'gro ma 'pho ba'i dus shes par byas la / (P. 171b) [rdzas sngags phyag rgya ting
 nge²¹⁴ 'dzin dbyangs dang lnga'o lnga'i] mchod pa'i yo byad phyi dang / [lnga'i] nang dang / ['dod

²⁰² N: *su rtsa'i*.

²⁰³ P: *sda ga*.

²⁰⁴ G: *badu'o*; P: *sduo*.

²⁰⁵ G: *yul*.

²⁰⁶ P: *lhan*.

²⁰⁷ N: *gzhago*.

²⁰⁸ N: *rdzogsso*.

²⁰⁹ P: *hwa*.

²¹⁰ P: *ca*.

²¹¹ G: *yongsu*.

²¹² N: *dang pa na mal*.

²¹³ G: *tsam*.

²¹⁴ GN: *tinge*.

yon gyi lha mo spros te] gsang ba dang / de kho na'i [la gnas pa'i pu²¹⁵ tsa] rim pa²¹⁶ rnams byin
 gyis brlab pa rnams tshul bzhin du byas la [gsum pa ste pu²¹⁷ tsa'i yul bstan pa don dam pa'i bden
 par rtogs par bskyed pas] spro ba med pa'i don la lhag (G. 226a, N. 170b) par mos pa'i blo
 sngon²¹⁸ du song²¹⁹ bas [de yang bdag dang gzhan gnyis gi'i'o // ji ltar na mngon par 'dod pa ltar]
 rang gi 'dod pa'i lha'i cho ga bzhin skyed pa dang / ye shes sems pa sgrub pa dang / ting
 nge²²⁰ 'dzin sems pa'i [gnyis med 'dres pa'i thugs ka nas ting nge²²¹ 'dzin²²² mtshon gang ba'i snying ga nas] 'od
 zer las / pam chad pa las kun tu bzang po yab yum du skyed la / [de gnyis²²³ snyoms par zhugs
 pa las] de 'od du zhu ba las / [nyi ma ring²²⁴ ba las thung ba'am thung ba las ring bar 'gro ba'i dus 'ong
 tshes grangs bzang po'i dus des mkha' 'gro ma thams cad kyis ma nges pa'o //] chos kyi 'byung gnas /
 kha dog dkar ba / zhabs phra ba / kha yel ba / dbyibs gru gsum gyi rnam par bsgoms la / de
 nas ting nge²²⁵ 'dzin sems pa las / [chos 'byung nang du] hri chad pa las / padma'i sdong po
 'dab ma stong dang ldan pa'i ze 'bru la / nyi ma'am zla ba'i dkyil 'khor rgyas pa skyed la /
 de'i steng du [ting²²⁶ 'dzin²²⁷ sems dpa' las] yi ge a las rtags pa yab yum [rnam snang] du gyur pa
 dang / de'i²²⁸ [yang snyoms par zhugs pa las] 'od du zhu ba las / gzhal yas khang rgyu rin po
 che²²⁹ las grub pa [ma gas ma chag 'phan med pa /] phyogs su ma²³⁰ chad pa / [de las kyang] 'od
 zer sna tshogs 'phro ba / mthong ba tsam nyams dga' ba chen po bsgom la / [slar bsgom²³¹ pa
 de khang pa'i nang du 'gron gyi bzhin du 'ong] rang nyid kyi lus ji ltar mos pa'i tshogs kyi rnam
 par sprul nas gzhal yas khang de'i nang du 'khod de / dkyil 'khor chen por gyur pa dang /
 [bzhi pa ste ji ltar mchod pa bstan no²³² //] bdag gi [rnam smin gyi] rnam pa'i lus 'di grib ma'i tshul

²¹⁵ N: *su*.

²¹⁶ N om.

²¹⁷ N: *su*.

²¹⁸ N om.

²¹⁹ N: *sngon*.

²²⁰ G: *tinge*.

²²¹ GN: *tinge*.

²²² P: *'dzin shems +*.

²²³ N: *nyid*.

²²⁴ N: *ting*.

²²⁵ G: *tinge*.

²²⁶ G: *tinge*.

²²⁷ P: *'dzin ni*.

²²⁸ GP: *de*.

²²⁹ G om.

²³⁰ G: *phyogsu ma*, P: *phyogs gsum*.

²³¹ P: *sgom*.

²³² G: *bstano*.

du logs su²³³ [chad pa yang lhar chad pa'o //] (G. 226b) chad pa las / de'i thugs ka nas mchod pa'i lha mo (P. 172a) mang po spros [spos dang me tog dang zhal zas²³⁴ la sogs pa spros] pas / mchod pa rgya chen pos [mchod pas] mchod pa dang / [Inga pa ste lhas 'gro don mdzad pa bstan²³⁵ pa ste] dkyil 'khor gyi tshogs bla ma dang bcas pa mnyes nas (N. 171a) ['od zer 'phros shing khyab] sems can gyi tshogs thams cad la mchod pa ['dod yon gyi dga' bas] rgya chen po byin pas / [dmyal ba yan chad] sems can dang / lha de dag kyang ['dod yon gyi pu tsa nyams su²³⁶ myong ba tsam gyis] byang chub kyi sems rin po che bskyed nas / [lam ches che ba la zhugs te] sdom pa gsum la gnas shing rig pa 'dzin pa'i sde snod kyi lam phyag rgya bzhi rgyud la skyes nas / [nas gong ltar tshogs rgya chen po bsags nas] kun gzhi'i rnam par shes pa sgrub pa med pa'i ye shes / bde ba chen po rtogs pa dang bral ba'i ro mchog [sku nyams su] btar nas / [gong ltar don chen po sgrub pas na] rang gi nyams dga' ba skye ba'i bstod pa / mnyam nyid [buddha dang sems can mnyam pas na] mi [g-yo] zhes bya ba la sogs pa brjod par bya'o // de nas [lha'i da la'i tsang rdzas dang] dkyil 'khor chen po lha tshogs [rang bzhin gyi ye shes 'gro ba rnam²³⁷ gnyis sbyong ba'i phyir rdo rje'i tshig brjod pa] rang gi lus la dbang bskur ba dang / bkra shis kyi tshigs su bcad pa [bkra shis ngo bo dag gyur te // sems la dbang ni thob par shog] rdo rje'i glu ru gyur pa brjod nas / [khyod don chen po 'di ltar byed mkhan yin zer nas don 'di ltar gyur par yang bsam] phyi snod kyi 'jig rten thams cad kyang gzhal yas khang²³⁸ de'i ngo bo nyid du dmigs / nang bcud kyi sems can thams cad kyang lha'i dkyil 'khor de dag gi ngo bo nyid du dmigs / de dag thams cad kyang [de ltar snang ba de kun rdzob sgyu ma tsam du] rang (G. 227a) rig pa'i rnam 'phrul tsam du dmigs la / [don dam par na] rang rig pa rang bzhin gyis 'od gsal ba'i stong pa nyid kyi ngang la [mnyam²³⁹ par] bzhag par bya'o // [drug pa ste pu tsa'i²⁴⁰ phan yon stan pa'o //] bdag gi re ba ji lta ba bzhin du [tshe 'dir yang phran tshogs kyi dngos grub] dngos grub gnas su²⁴¹ (P. 172b) bstan pa dang / [skye ba 'phros nas] zhing khams ji lta ba'i dbang 'byor ba'i [bde ba can la sogs²⁴² par

²³³ G: *logsu*.

²³⁴ N: *pas*.

²³⁵ GP: *stan*.

²³⁶ GN: *nyamsu*.

²³⁷ G: *rnam*.

²³⁸ P: *khang pa*.

²³⁹ G: *mnyam*.

²⁴⁰ N: *pu tsa'i*.

²⁴¹ GN: *gnasu*.

²⁴² G: *logs for la sogs*.

ro²⁴³ //] lung nges par ston par 'gyur ro²⁴⁴ //

[de ltar rgyun du tshogs bsags pa de'i] *lHa mchod pa'i rim pa rdzogs so* // //

参考文献

- Davidson, “The Litany of Names of Mañjuśrī: Text and Translation of the *Mañjuśrīnāmasaṅgīti*,” Michel Strickmann ed., *Tantric and Taoist Studies in Honour of R.A. Stein*, Volume one, Bruxelles: Institut belge des hautes études chinoises, 1981: 1-69.
- Lessing, F.D. and Alex Wayman. *Introduction to the Buddhist Tantric Systems*. The Hague: Mouton, 1968.
- Mathes, Klaus-Dieter. *A Fine Blend of Mahāmudrā and Madhyamaka: Maitrīpa's Collection of Texts on Non-conceptual Realization (Amanasikāra)*. Wien: Verlag der Österreichischen Akademie der Wissenschaften, 2015.
- Mochizuki, Kaie. “On the Works on the Ritual of Oblation Attributed to Dīpaṃkaraśrījñāna” 『印度学仏教学研究』 66-3: 163-170, 2018.
- Id. “Five remaining Works on the esoteric Ritual of Dīpaṃkaraśrījñāna,” 『印度学仏教学研究』 67-3: 153-160, 2019.
- Id. “The Thirteen Manners of Mantra Attributed to Dīpaṃkaraśrījñāna,” 『印度学仏教学研究』 68-3, 2020.
- Mukherji, Durga Das. *Āryamañjuśrīnāmasaṅgīti: Sanskrit & Tibetan Texts*. Calcutta: University of Calcutta
- Skorupski, Tadeusz. *Kriyāsaṅgraha: Compendium of Buddhist Rituals, An abridged version*. Trin: The Institute of Buddhist Studies, 2002.
- 瓜生津隆真「六十頌如理論（六十詩頌の正理論および注釈）」『大乘仏典 14 龍樹論集』中央公論社, 1974.
- 遠藤祐純『戒律概説：初期仏教から密教へ』ノンブル社, 2008.
- 加納和雄・李学竹「Nayatrāyapradīpa: 新出梵文の予備的報告」『世界仏教文化研究』 2: 125-140.

²⁴³ GN: *paro*.

²⁴⁴ G: *'gyuro*.

- 桜井宗信『インド密教儀礼研究』法蔵館, 1996.
- 同「〈Atiśa 龍の阿闍〉考」『東北大学文学研究科研究年報』64: 1-25.
- 静春樹「金剛乗の比丘アティシヤと秘密・般若智灌頂禁止の問題」『印度学仏教学研究』61-1: 107-112, 2012.
- 杉木恒彦「インド密教における灌頂の展開」『アジアの灌頂儀礼』法蔵館: 58-82, 2014.
- 密教聖典研究会. 1989. 「アドヴァヤヴァジュラ著作集—梵文テキスト・和訳(2)」『大正大学総合仏教研究所年報』11: 86-145, 1989.
- 望月海慧『全訳 アティシヤ 菩提道灯論』起心書房, 2015.
- 同「アティシヤの『マントラ義入』について」『宗教研究』91 別巻: 369-370, 2019.
- 李学竹・叶少勇『六十如理頌』中西書局 2014.

(平成 30 年度科学研究費「グプタ朝以降のインド仏教の僧院に関する総合的研究」
[基盤研究(A), 18H03569, 代表: 久間泰賢] による研究成果の一部)